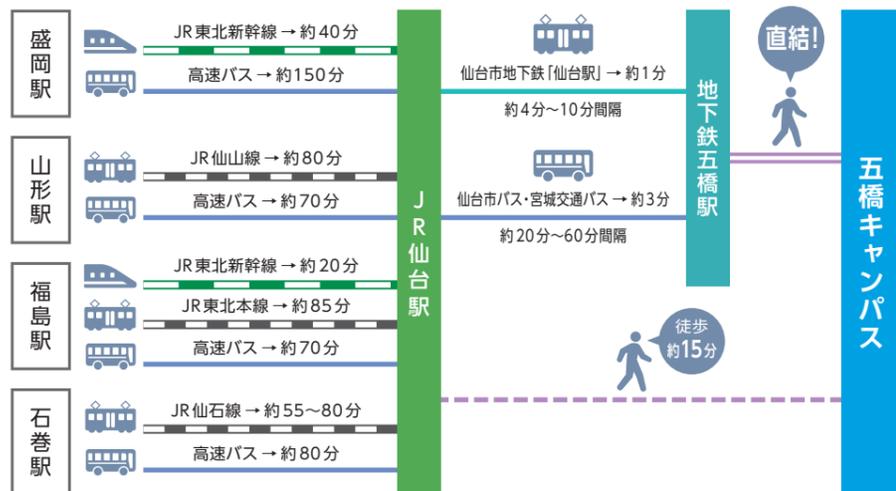


ACCESS MAP

五橋キャンパスはJR仙台駅から徒歩で約15分の好立地です。
JR線、新幹線、高速バスなど、
仙台駅までの様々な交通機関を利用することで、
隣県を含めた様々な場所からの通学が便利になりました。



東北学院大学 工学部

機械知能工学科 電気電子工学科 環境建設工学科

未来を拓く技術をチカラに



工学部 〒984-8588 宮城県仙台市若林区清水小路3-1
TEL: 022-354-8100 (総務課)
【五橋キャンパス】 www.tohoku-gakuin.ac.jp/faculty/engineering/



オープンキャンパス、各種説明会
情報や、工学部についてもっと詳
しく知りたい方はホームページを
ご覧ください。



2026 GUIDE BOOK



Way to Professionals

「ものづくり」を学び、
社会で活躍する
プロフェッショナルへ。

工学は、自然科学を基盤として人間とその社会に役立つ「ものづくり」を行い、それらを役立てるための仕組みを創る学術です。東北学院大学工学部では、新しい技術・新しい産業を生み出すために必要となる「科学的に考える力」と、人類社会との関係の中で必要となる「人間の真の英知」を学ぶ工学教育を実施しています。高い技術力を身につけ、社会に貢献する工学技術者として羽ばたけるよう、一人ひとりが自分らしく輝く未来を目指します。

CONTENTS

- | | | |
|--------------------------------------|--------------------|---------------|
| 04 日常を支える理系PROの世界 | 30 卒業生が語る「PROの仕事」 | 40 キャンパスカレンダー |
| 06 【特集】最先端を生み出す新・研究棟「Lab & Facility」 | 32 進路先一覧 | 41 キャンパスガイド |
| 12 ■ 機械知能工学科 | 35 東北学院大学大学院 工学研究科 | 42 キャンパスライフ |
| 18 ■ 電気電子工学科 | 36 東北学院大学と大学サポート | |
| 24 ■ 環境建設工学科 | 37 工学部のサポート | |
| | 38 就職サポート | |



1分でわかる研究紹介

工学部60年の歴史は次のステージへ!



東北学院大学工学部は、2022年で60年を迎えました。これを記念し、現在工学部で行われている研究をわかりやすく「1分間の動画」でご紹介しています。本学工学部にご興味のある方はもちろん、工学系の分野に進学を考えている高校生や小・中学生も、ぜひ最新の研究内容に触れてください。



日常を支える 理系PROの世界

普段の生活の中にある様々なものが“工学”につながっています。
興味ある分野から学科を確認してみよう。

- 機械知能工学科 ▶▶▶ p.12
- 電気電子工学科 ▶▶▶ p.18
- 環境建設工学科 ▶▶▶ p.24

1 空港

- レーダ・通信設備
- 埋立て・地盤改良・舗装・滑走路・ターミナルビル

4 船舶

- エンジン・プロペラ・船体
- 電子機器一般・レーダ・無線設備

5 港湾

- クレーン
- 港湾施設・岸壁・クレーン

6 防潮堤

- 設計・施工・維持管理

7 野菜工場

- 生産システム・ロボット
- 情報技術の利活用・市場予測・生産管理技術(センサ・制御)
- 建屋建設

8 火力発電

- ボイラー・タービン
- 発電・送電・スマートグリッド・異常判断
- 造成・建屋建設

9 鉄道・地下鉄

- 車両設計・製造・メンテナンス
- 電力設備・送電・電子制御・パワー半導体・道路交通情報通信システム
- トンネル・橋・駅舎建設・線路設計

10 橋梁

- 橋梁設計・建設・維持管理

11 道路

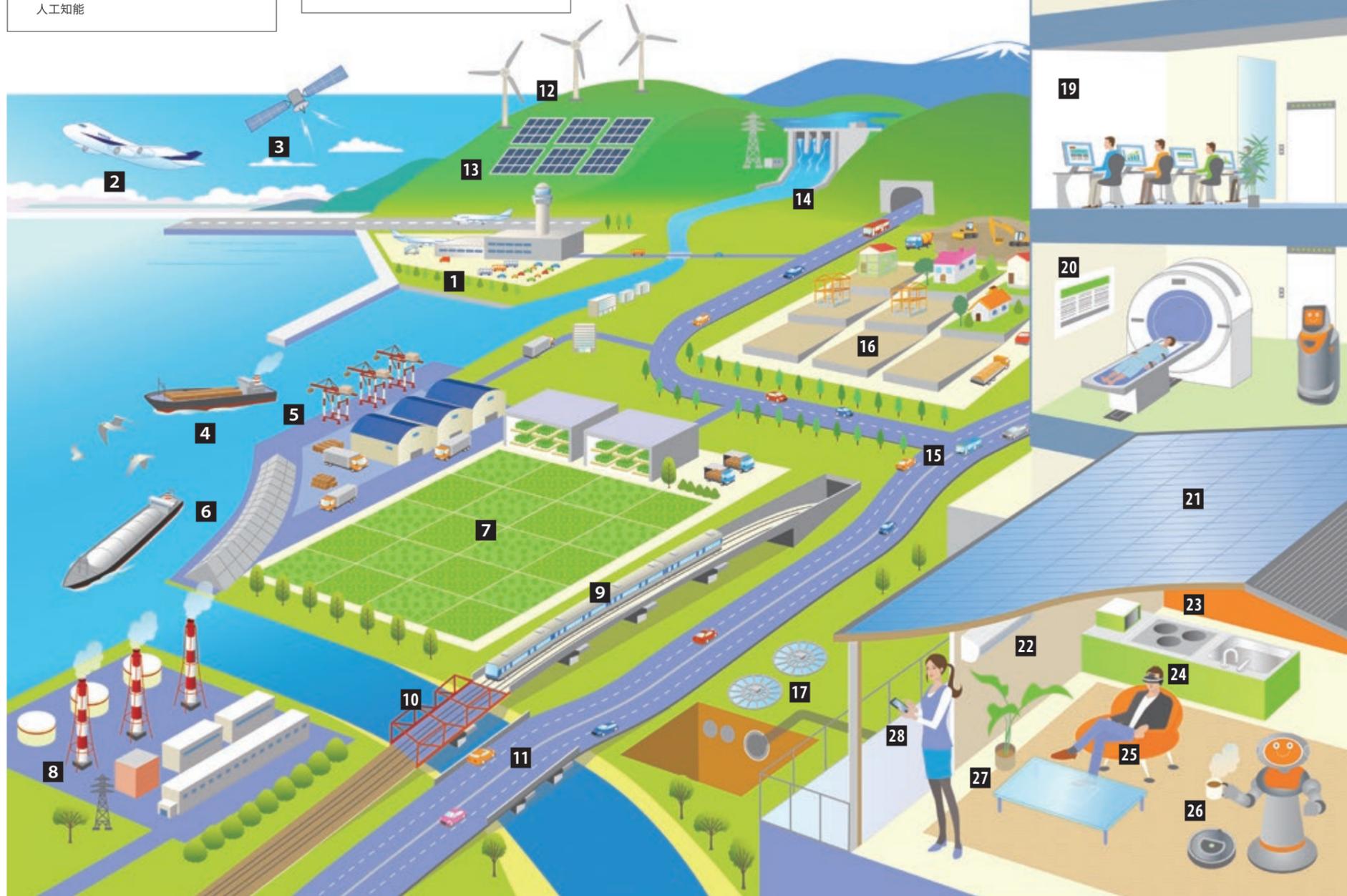
- 渋滞予測・道路交通情報通信システム
- 道路設計・橋梁・盛土・擁壁・トンネル

2 航空機

- 流体力学・翼
- 飛行制御電子機器・自動航行システム・人工知能

3 カーナビゲーション

- GPS・無線通信・運動計測センサ・無人運転技術・アンテナ・人工知能



12 風力発電

- プロペラ・増速機
- クリーンエネルギー・発電・スマートグリッド・強力磁石
- 環境アセスメント・設計・施工

15 ハイブリッド車

- 車体設計製造・エンジン・車体制御
- 電力制御・ICT利活用・無線通信・強力磁石・パワー半導体・電池・センサ・自動運転・人工知能

13 太陽光発電

- 送電施設・太陽電池・スマートグリッド

16 宅地造成

- 建設機械
- 盛土・切土工事・法面工事

14 ダム

- 放水ゲート
- 水力発電
- 洪水調整・設計・施工・砂防・水道用水管理

17 上下水道

- ポンプ・流体力学
- 埋設管の設置・施設建設・浄水・水処理・バイオテクノロジー

18 高層ビル

- エレベータ・空調・機器メンテナンス
- 配電設備・ネットワーク・セキュリティ技術
- 景観設計・耐震設計・施工・維持保全

19 企業事業所

- 情報化・各種コンピュータ電子機器・通信ネットワーク・情報化・情報セキュリティ

20 病院・介護施設

- 福祉介護機器・ロボット
- 医用電子機器・介護機器・強力磁石・電子カルテ・医療ネットワーク・リハビリテーションシステム
- 建築設計・施工・維持保全

21 住宅

- LED照明・太陽電池・燃料電池・ネットワーク・家庭内LAN
- 建築設計・施工

22 エアコン

- ヒートポンプ・熱力学
- インバータ・電力制御・IoT技術・ネットワーク家電・強力磁石
- 設備設計

23 調理器具

- 熱制御
- IH・電子レンジ・オンラインレシピ(データベース)

24 臨場感通信

- マルチメディア・多感覚インターフェイス・バーチャルリアリティ・ユーザーインターフェイス

25 衣服

- ウェアラブルコンピューティング

26 ロボット

- メカ・制御・センシング・駆動・知能・ヒューマンマシンインターフェイス
- ユーザインタフェース・サービス開発・センサ・人工知能・IoT技術・強力磁石・ヒューマンロボットインタラクション

27 人間・生物

- バイオエンジニアリング
- プレインマシンインターフェイス・脳波計測・医療工学

28 スマートフォン

- 製造技術
- ネットワーク無線通信・ウェブアプリ・ディスプレイ・電子回路・強力磁石・カメラ・センサ・人工知能

Lab & Facility

現代が抱える課題を解決し、
目指すべき未来の実現に向けて進んでいく。
東北学院大学工学部の高い研究力を象徴する
新・研究棟の設備群にフォーカスします。

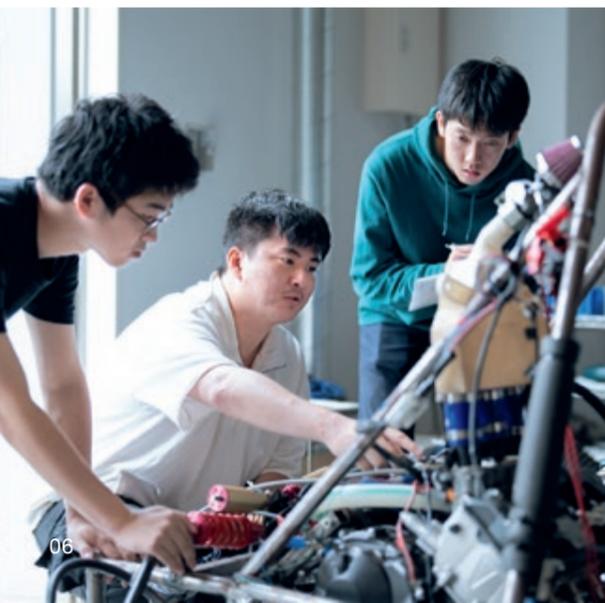


自動車工学研究室

機械知能工学科 城戸章宏 教授

目指すのは自動車による社会貢献。
e-Fuelによるエンジンから
自動運転に至る技術開発に挑戦。

自動車による社会貢献を目指し、小型フォーミュラマシンを開発して全国大会に参加したり、ペダル踏み間違いを防止するアイテムやe-Fuel（再生可能エネルギーによる合成燃料）であるアンモニアエンジン、積雪寒冷地での自動運転支援技術を実現するための路面μセンサの開発などに取り組んでいます。実験・研究には様々な機器が不可欠です。シャンダイナモメータは、完成車両のエンジン出力の測定に、完成車両をリフトアップして車体下部作業を行う2柱リフトや、パイプフレームを作成する溶接装置も頻繁に使用します。また近赤外カメラや近赤外分光計測システム、アンモニア燃料噴霧可視化解析装置やエンジン排ガス分析計、さらにPlayStationとモニターを各3台ずつ組み合わせた独自のドライビングシミュレータなどもフルに活用しながら、e-Fuelによるエンジンから自動運転に至る技術開発に挑戦しています。自動車の世界はまだまだ越えるべきハードルが山積しています。新キャンパスでの新たな研究の始まりに大いに期待しています。



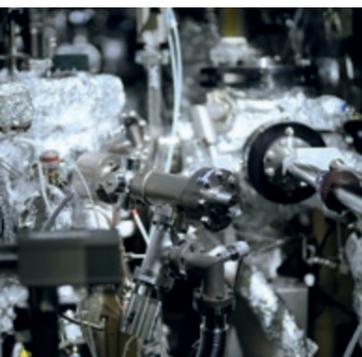
バーチャルリアリティ研究室

機械知能工学科 佐瀬一弥 准教授

主軸は触覚を再現するVR技術。
最先端のシステムやデバイスを
駆使して未来をカタチに。

VR技術のなかでも触覚提示に力を入れており、仮想物体を把持したときに触感を再現するためのソフトウェア・ハードウェア技術の開発に取り組んでいます。開発に用いるのは、ヘッドマウントディスプレイやモーションキャプチャシステムに加え、手の動きを計測するセンサグローブや高精度な触覚提示を可能とする触覚提示デバイスなど。またマルチGPU搭載ワークステーションを用いてAIの学習を行ったり、ハードウェア開発には3Dプリンタを用いた部品製作やロボットアームを用いたシステム構築を行っています。さらに人の触覚の知覚メカニズムの解明を目指し、皮膚変形を高精度に解析することを目指した非線形有限要素解析ソフトウェアも活用しています。東北地方で触覚を再現するVRに主軸を置いている研究室は少なく、近隣の大学にはない環境が整っています。手や指の動きの計測や、接触圧力の計測などのノウハウも蓄積しており、多種多様な実験が可能です。他大学の研究室と積極的にコラボレーションを行なっていることも、本研究室の特色です。





磁性材料学研究室

電気電子工学科 嶋敏之 教授

**最先端機器を集約した
理想的な研究・開発環境を構築。
新材料を創製する感動がここに。**

ハイブリッドカーや電気自動車、風力発電等に必要とされる高性能モーター。その中心的材料の一つである希土類永久磁石に着目し、従来の既成概念にとらわれない、革新的なブレークスルーをもたらす磁石材料の研究・開発に取り組んでいます。ナノスケールでの研究を推進するために不可欠なのが「超高真空スパッタ装置」です。宇宙環境に匹敵する超高真空中での薄膜試料の作製を可能にします。また、できた試料の磁気性能を調べるのが「超伝導量子干渉磁束計 SQUID」です。超伝導磁石によって巨大な磁場を作り計測を行っています。この他にも、強力なX線を照射して構造を解析する「回転対陰極型X線発生装置」、試料の微細な加工を可能にする「電子線リソグラフィ」をはじめ、多くの最先端機器を導入。新研究棟に集約されたこれらの装置によって、プロセスが途切れることのない理想的な開発体制を構築しています。今までの世の中には存在しない、新しい材料を自分で創製するワクワク感を、ぜひ体感してください。



情報通信システム研究室

電気電子工学科 石上忍 教授

**高性能・希少な装置をフル活用。
電磁環境・電磁両立性に関する
測定機器や解析方法を研究・開発。**

妨害波測定用超広帯域アンテナの開発、独立成分分析による電磁雑音抽出方法の検討、電磁両立性 (EMC) 測定用装置の一つであるGTEMセルの特性評価、パワーコンディショナなどの大型電気機器からの電磁雑音測定法の研究、建物による電磁遮蔽効果の測定など、多様な角度から電磁環境・電磁両立性に関する研究に取り組んでいます。実験や測定には多くの設備機器を活用しますが、なかでも電磁両立性の特性評価に用いるGTEMセルという装置は、通常は電気電子機器メーカーや試験所などに設置されるもの。日本の大学で同機器を所有する例は極めて稀ですが、本研究室ではTEM導波路に関するIEC国際規格に対する技術的な寄与を行えるアカデミアの一つとして、GTEMセルの特性評価(特に時間領域特性)について研究を行っています。この他にも、本研究室ではベクトルネットワークアナライザや電波無響室の設備、多チャンネルオシロスコープなど数々の設備機器を用います。学生にとって、とても刺激的な体験となることと思います。



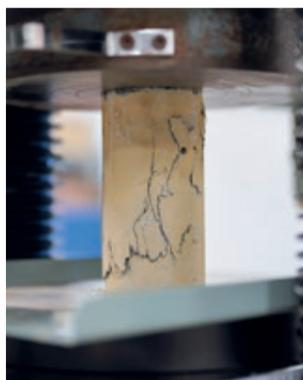


コンクリート劣化診断研究室

環境建設工学科 武田三弘 教授

**高精度な大型機械を新規に導入。
多彩な側面からコンクリートの
性状評価を行っています。**

五橋キャンパスへの移転に伴い、3つの大型機械が導入されました。曲げ載荷付き圧縮試験機はコンクリートの基本的な圧縮強度を測定するためのもので、JIS基準の載荷を自動で行うことができます。また、学生実験では梁型供試体を学生自身が作製し、鉄筋の入れ方でどのように破壊モードが変わるのか、実際に試験体を壊し「安全な破壊」について学びます。2つ目の引張試験機は、建設材料の引張強度を測定するものです。非常に精度が高く、宮城県内では唯一、東北でも3台しか導入されていない試験機（2023年4月現在）となっています。3つ目の疲労試験機は、車の揺れなど繰り返し載荷を再現する装置です。現在、夏場の日射による高温環境下の道路橋床版の劣化について研究を行っています。さらにこの装置は、一部の部品を付け替えることで引抜試験も実施することができます。笹子トンネルでアンカーボルトの劣化が原因で天井板が崩落しましたが、そのような部品の疲労試験も実施できる装置となっています。



環境生物学研究室

環境建設工学科 宮内啓介 教授

**目指すのは、環境汚染を
生物の力で浄化すること。
メカニズムの解明に全力を注ぐ。**

東南アジア・南アジアを中心に、ヒ素による地下水の汚染が問題になっています。現地では上水道の利用が進んでいますが、地下水のヒ素を浄化できれば豊富な水資源として農業用水等に利用可能です。本研究室では、現地で永続的に利用可能なヒ素浄化装置の開発を目的として研究を行っています。現在、カンボジアに地下水のヒ素除去装置を試験的に建設し、ヒ素浄化実験に取り組んでいます。また、ヒ素をよく吸収するモエジマシダというシダの一種を使って、ヒ素汚染土壌の浄化実験を行っています。実際に畑に植えて、どれくらいヒ素を吸収するのかを調べると同時に、よりヒ素を吸収する条件の探索や、ヒ素を取り込む時に根の周りで働く微生物についての研究も行っています。これらの植物や微生物の特殊な能力を、遺伝子レベルで詳細に明らかにするのも目標の一つです。研究では、化合物の濃度の変化を調べるために、微量の物質を分析する機器（高速液体クロマトグラフ、ガスクロマトグラフ・マススペクトロメトリー、原子吸光度計など）を活用しています。



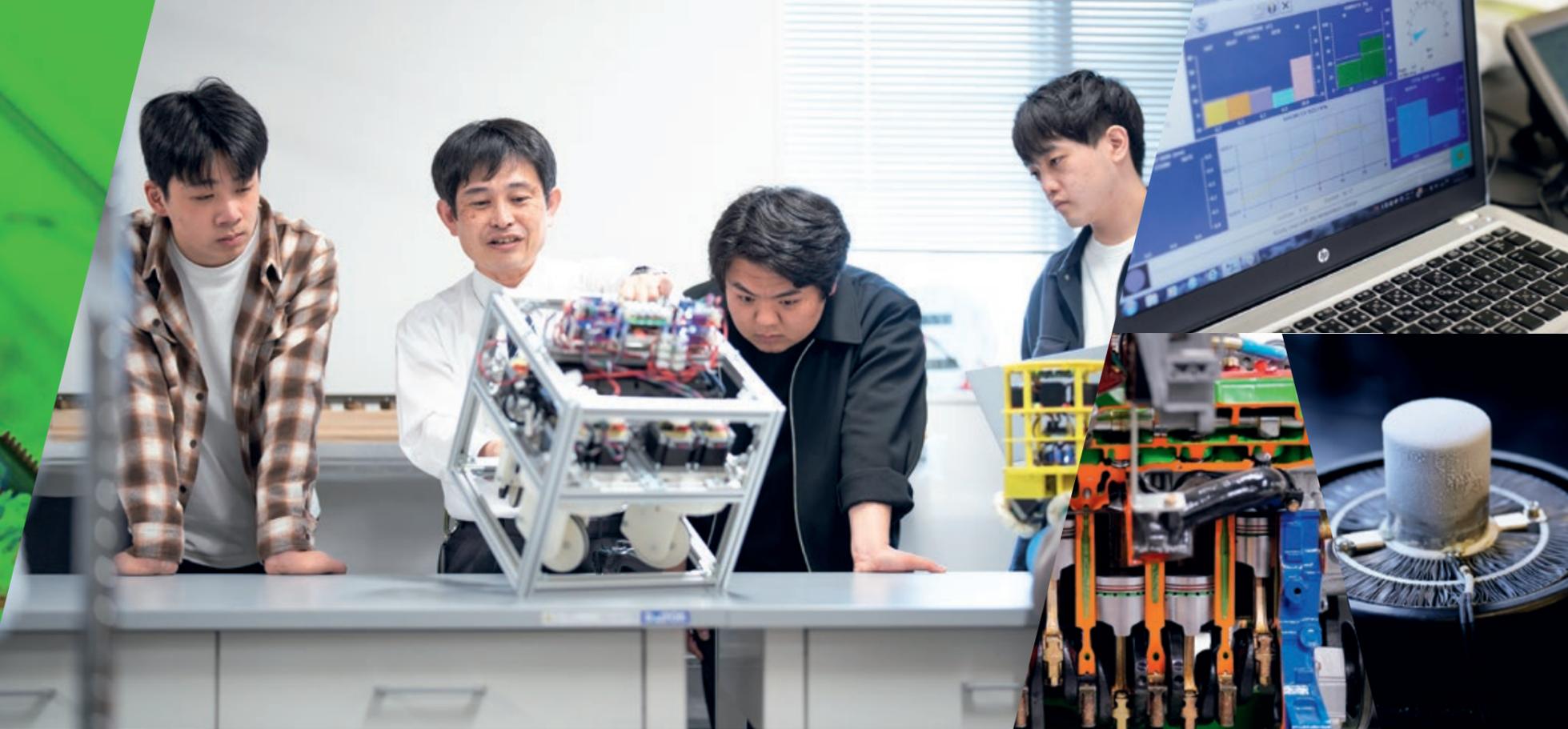
機械知能工学科

入学定員
115名

スマートデザインプラン
グリーンエネルギーシステムプラン
バイオロボティクスプラン
メカノエンジニアリングプラン



学科の詳細な
情報はここから



自立したエンジニアとして活躍できる人材を育てます。

機械知能工学科では、21世紀の産業を支えるキーテクノロジーとしての機械工学を伝統的な基礎から先端まで学び、今この瞬間にも進化を続ける機械についてさまざまな角度から理解し、知識と技術、豊かな創造性を養成。機械と人間社会とを結びつけ、自立したエンジニアとして活躍できる人材を育てます。

For you

学科長から受験生へメッセージ

機械知能工学科の魅力

メカ的な要素・自動車・ロボットから、AIと実世界をつなぐインタラクティブな役割まで、機械分野は非常に幅が広く、原理や手法や情報処理も多岐に渡ります。これらを「網羅する学び」こそが、本学科の一番の魅力といえるでしょう。さらに機械は一般性・汎用性の高い技術であり、卒業後の就職先の選択肢が広いことも特徴です。研究室を活動拠点とする課外活動団体も存在し、望めば入学直後から研究室レベルの学びに取り組むこともできます。

機械知能工学科を目指すみなさんへ

「動く道具」としての機械に強い関心を持つことを期待します。小さなものから大きなものまでありますが、主には目の前で手に取って確かめることができ、自分の手で動かせるような対象を扱います。直接的につくる、つくる手段を生み出す、使って何かする、動かし方を考える、分析するなど多様な選択がありますが、機械的な手段からソフトウェアの手段まで使い、自ら手を動かしてモノに関わるといことは共通で、そこに関心があることが学んでいく上での原動力であり、前提です。



機械知能工学科長
熊谷 正朗 教授

卒業後、活躍が期待できる分野

機械設計	自動車関連	生産管理	エネルギー
メカトロニクス	情報技術	鉄道・運輸	電子機器
建設	医療福祉	公務員	教員

機械知能工学科 4つの学修プラン

スマートデザインプラン

機械工学の根幹
「動くものづくり」を素材から
メカの設計まで通して実現。



グリーンエネルギーシステムプラン

エネルギーから
自動車・航空機まで、
熱・流れが支える先の暮らし。



バイオロボティクスプラン

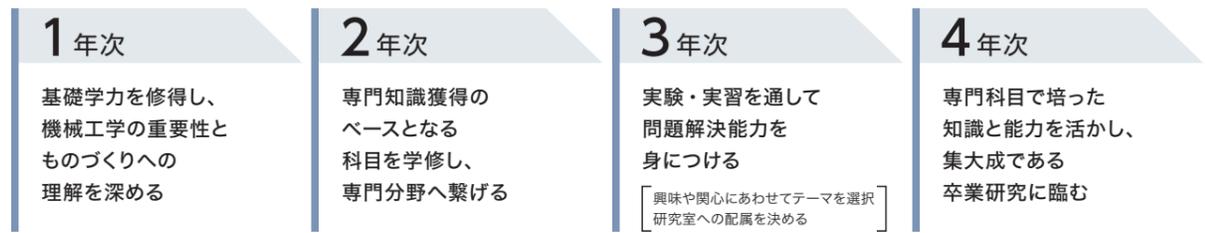
人間を工学的立場から理解し、
人間を助けるコンピュータ制御の
機械に活かす。



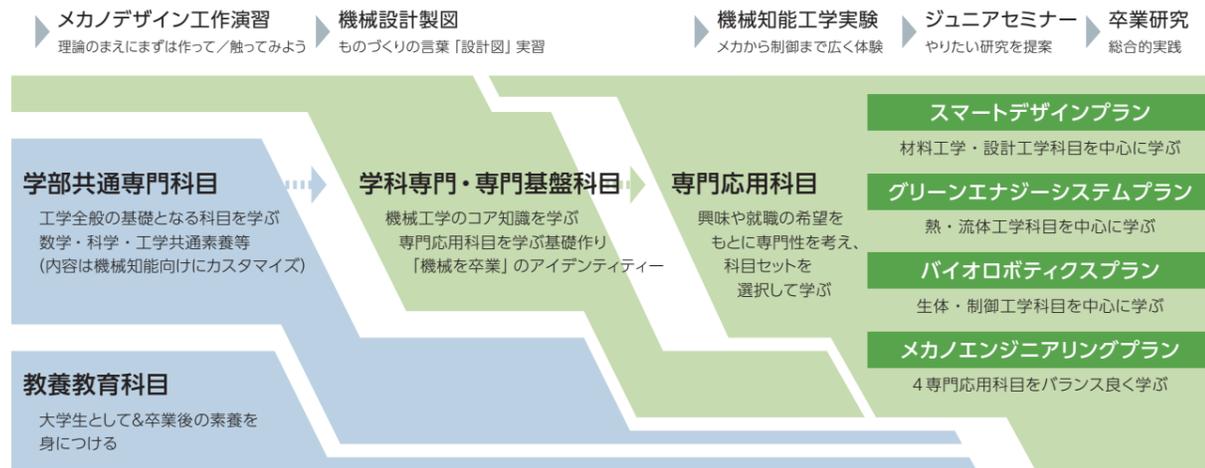
メカノエンジニアリングプラン

広い視点から機械分野を見渡し、
総合的な知識で可能性を広げ、
多様な問題を解決。





機械の本質に触れる実習 → 知識の総合活用 自ら実践体験



学部・学科専門科目

1年次	2年次	3年次	4年次
学部共通専門科目 微積分学Ⅰ・Ⅱ 物理学Ⅰ 線形代数 自然科学実験ファンダメンタルズ フレッシュパーソンセミナー 専門基盤科目 プログラミング基礎 メカノデザイン工作演習Ⅰ・Ⅱ 関連科目 特別講義	学部共通専門科目 物理学Ⅱ 微分方程式 確率統計学 情報セキュリティ技術の基礎 専門基盤科目 人と機械工学 機械知能工学演習Ⅰ 機械設計製図 基礎工業力学 基礎熱力学 基礎材料力学 基礎流体工学 機械設計学 プログラミング応用 応用数学科目 複素関数論とラプラス変換 フーリエ解析 ベクトル解析学 専門応用科目/設計工学科目 応用工業力学 機械工作学 専門応用科目/生体・制御工学 計測学	学部共通専門科目 AI活用の基礎 データサイエンス活用の基礎 ジュニアセミナー 専門基盤科目 ユニバーサルデザイン 環境エネルギー工学 メカトロニクス基礎・総合 機械知能工学演習Ⅱ 機械知能工学実験Ⅰ・Ⅱ 制御工学 機械力学 工業英語 応用数学科目 数値解析法 専門応用科目/材料工学科目 材料工学 材料力学 専門応用科目/設計工学科目 機構学 専門応用科目/熱・流体工学 応用熱力学 専門応用科目/生体・制御工学 生体機械工学 システム制御工学 ロボット基礎工学	学部共通専門科目 卒業研究Ⅰ・Ⅱ 専門応用科目/材料工学科目 知能材料工学 固体力学 専門応用科目/設計工学科目 生産システム 専門応用科目/熱・流体工学 熱流体機械 自動車工学 熱流体解析工学 航空工学 専門応用科目/生体・制御工学 コンピュータ生体信号処理 人間工学 ヒューマンマシンインターフェイス システム工学 福祉機械工学 ロボット開発工学

※ カリキュラムは2025年4月時点のものです。

PICK UP 授業



PICK UP 01

機械工作学〈2年次〉

工作機械はコンピュータによって数値制御されます。3D-CADにより設計や強度計算を行い加工データを作成します。そして迅速で寸法精度の良い機械加工が行われます。的確な加工方法の選択、工具摩耗や工程管理をしっかり行うことによって、より良い「ものづくり」ができます。

PICK UP 02

ユニバーサルデザイン〈3年次〉

この授業では、ユニバーサルデザイン (UD) の理念に基づいて、誰もが使いやすい製品を創造する実践的な学びを体験します。まず、小グループに分かれて、模擬的な会社を立ち上げます。それぞれの会社は、自分たちが開発したいUD製品のアイデアを考え、特許調査や原価計算を行い、製品のプレゼンテーションを行います。



PICK UP 03

機械知能工学実験Ⅰ・Ⅱ〈3年次〉

機械工学の基礎的事項を実際に活用できるように、各専門分野に関する基礎的な計測・解析方法について学びます。計測器具の選び方と適切な使用、報告書の作成などを通して、科学的諸物性・現象等の確実な把握を目指します。

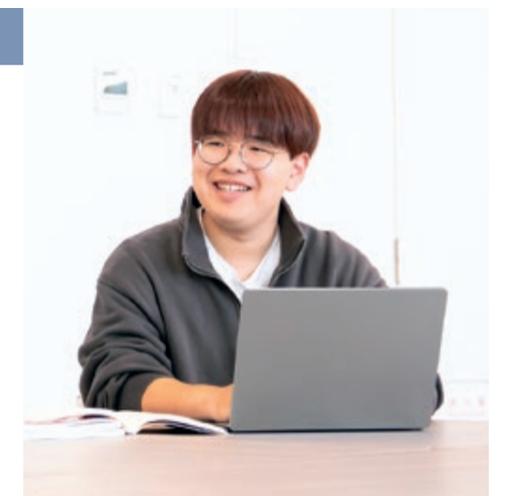


学びについて【在学生の声】

モビリティ技術の研究に興味。
 将来は工業の魅力が伝えられる教員に。

菅原 進太郎さん 機械知能工学科2年 宮城県 宮城県工業高等学校出身

事故のない社会を目指す自動運転技術や、熱効率の良い内燃機関の研究など、モビリティ全般に関わる先端技術の研究に興味を持っています。希望する研究室に配属されるためにも、日頃の学びの積み重ねを大切にしています。また、配属後の論文の精読や学会発表などに備え、英語の勉強にも励んでいます。目標としている職業は、高校教員です。工業の魅力を、多くの生徒に伝えていきたいです。周囲から信頼される教員になれるよう、知識や技術はもちろん、人間性にも磨きをかけていきたいと思います。



研究室紹介

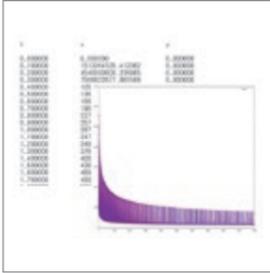
機械工学の根幹「動くモノづくり」

Lab Introduction

知能システム数理 研究室

魚橋 慶子 教授

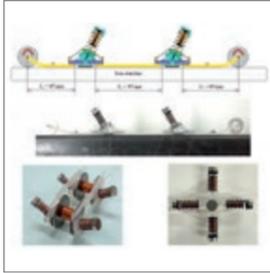
機械やロボットをパソコン・マイコンを用いて思い通りに動かすシステム制御理論、機械学習理論を、微積分・幾何学を用いて調べます。



機械力学 研究室

矢口 博之 教授

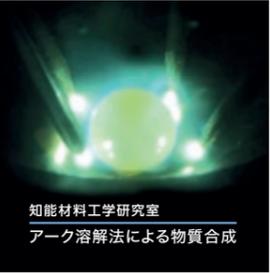
アクチュエータや電磁型モータなど、次代を担うマイクロマシンの開発を主なテーマとして研究を行っています。



知能材料工学 研究室

岡田 宏成 准教授

様々な元素を組み合わせて未知の金属結晶を合成し、物質が持つ新たな知能性や機能性を探索しています。

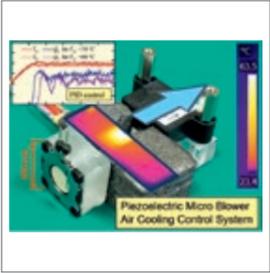


知能材料工学研究室
アーク溶接法による物質合成

熱流動シミュレーション 研究室

小野 憲文 教授

住空間の空調による流れを単純化して模擬するなど、熱と流れのシミュレーション研究を行っています。



Piezoelectric Micro Blower
Air Cooling Control System

人間-機械システム学 研究室

梶川 伸哉 教授

マッサージロボットや舌用のジョイスティックなど、介護・福祉利用のロボット等の研究に取り組んでいます。



バーチャルリアリティ 研究室

佐瀬 一弥 准教授

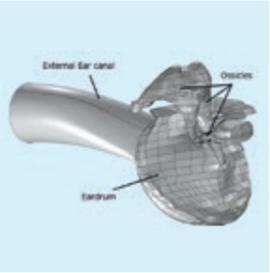
物体に触った感触を人工的に生成するソフトウェア・ハードウェアの基礎研究と応用展開を行っています。



バイオメカニクス 研究室

濱西 伸治 准教授

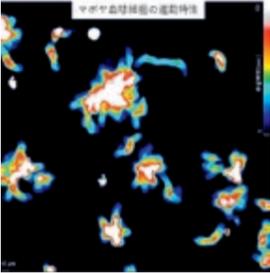
「聴覚のメカニクス」を理論と実験で解明し、医療・福祉・スポーツの分野に応用することを目指しています。



生体工学 研究室

加藤 陽子 教授

生体組織・細胞の力学的性質の評価に必要な画像処理手法および力学的モデルの構築に取り組んでいます。



マダガスカル球根の電気特性

自動車工学 研究室

城戸 章宏 教授

自動車による社会貢献を目的として、再生可能燃料によるエンジンから自動運転に至る技術開発に挑戦します。



構造材料工学 研究室

北條 智彦 准教授

カーボンニュートラルの実現に向けて水素エネルギーを有効利用するための構造材料の研究を行っています。

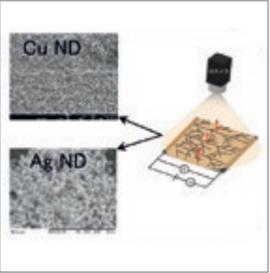


鉄鋼材料の熱処理

材料信頼性工学 研究室

李 淵 准教授

拡散現象を活用し、金属微細材料の新規創製により機械材料や電子機器の高性能化と信頼性向上に関する研究を行っています。



ロボット開発工学 研究室

熊谷 正朗 教授

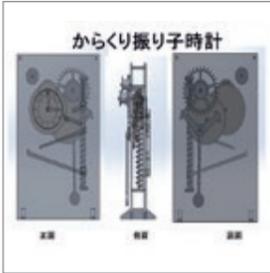
思いついたロボットを実際に動く形にすることを通して、コンピュータ制御された機械のつくり方の可能性を広げます。



精密加工 研究室

斎藤 修 教授

貴重な材料を無駄にすることなく、高精度で効率的にしかも低コストで行える“ものづくり”を研究しています。



からくり振り子時計

エネルギー・環境工学 研究室

星 朗 教授

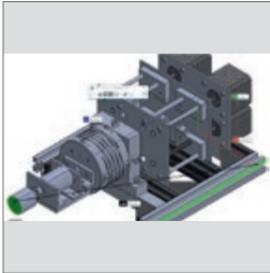
創エネルギーに貢献する解決策を工学的見地から研究し、新しいシステムの提案を行っています。



オプトメカトロニクス加工 研究室

松浦 寛 教授

次世代光通信用の光ファイバデバイスの設計、超精密ナノ加工用の工具の開発という2領域の研究に取り組んでいます。



取得できる 主な資格

- 教育職員免許状 [工業 (高校1種)]
- 自動車整備士3級受験資格 (実務経験半年)
- 職業訓練指導員受験資格 (実務経験2年)
- 技術士補受験資格
- 技術士受験資格 (実務経験7年または技術士補実務経験4年)

電気電子工学科

入学定員
130名

電力・制御系
情報・通信系
電子・材料系



学科の詳しい
情報はここから



電気・電子・情報通信分野を総合的に学び、時代のニーズに応えます。

現代社会を支える電気関連技術を総合的に学び、社会のニーズ、時代の変化に対応できる技術者を育てます。「電力・制御系」「情報・通信系」「電子・材料系」の3分野を網羅的に学ぶことができ、情報技術を活用した発送電技術や、未来の情報通信を支える新しい材料・デバイス技術の最先端の知識を修得できます。

For you

学科長から受験生へメッセージ

電気電子工学科の魅力

社会インフラや産業を支え、さらに高度な新しい技術と豊かな社会づくりに貢献できる電気・電子・情報通信技術者を育成するため、幅広い電気電子工学分野を「電力・制御系」「情報・通信系」「電子・材料系」に分類し、電気・電子・情報通信工学の基礎から最先端技術に触れる応用技術まで、幅広く学習できます。また、電力システムに関する電気主任技術者資格や情報通信システムに関わる電気通信主任者資格、無線従事者資格など、専門技術に関わる多くの資格を取得することも可能です。

電気電子工学科を目指すみなさんへ

電気・電子・情報通信工学技術は、人々の幸福と豊かな社会の実現に大きく貢献しています。みなさんには、大学での学びを通し社会の変化や地域が抱える問題、国際社会における日本の位置づけと立ち位置など、幅広い視点で物事を考えられる技術者を目指していただきたいです。また、多様性と他者の理解に努力し、平和で協調できる社会を築き上げてほしいと願っています。現在、電気電子工学科には多くの求人があり、就職決定率は非常に良好です。将来の夢に向かって大きく踏み出してください。



電気電子工学科長
川又 憲 教授

卒業後、活躍が期待できる分野

電気および電力システムの設計・開発・保守・管理		電機部品および材料の開発・製造	
情報および通信システムの設計・開発・保守・管理		電気工事	ソフトウェア開発
自動車関連	放送局	運輸	教員
			公務員

電気電子工学科 3つの専門分野

電力・制御系

電気エネルギーがもたらす可能性を制御技術や、高効率化技術などの分野から追究。



情報・通信系

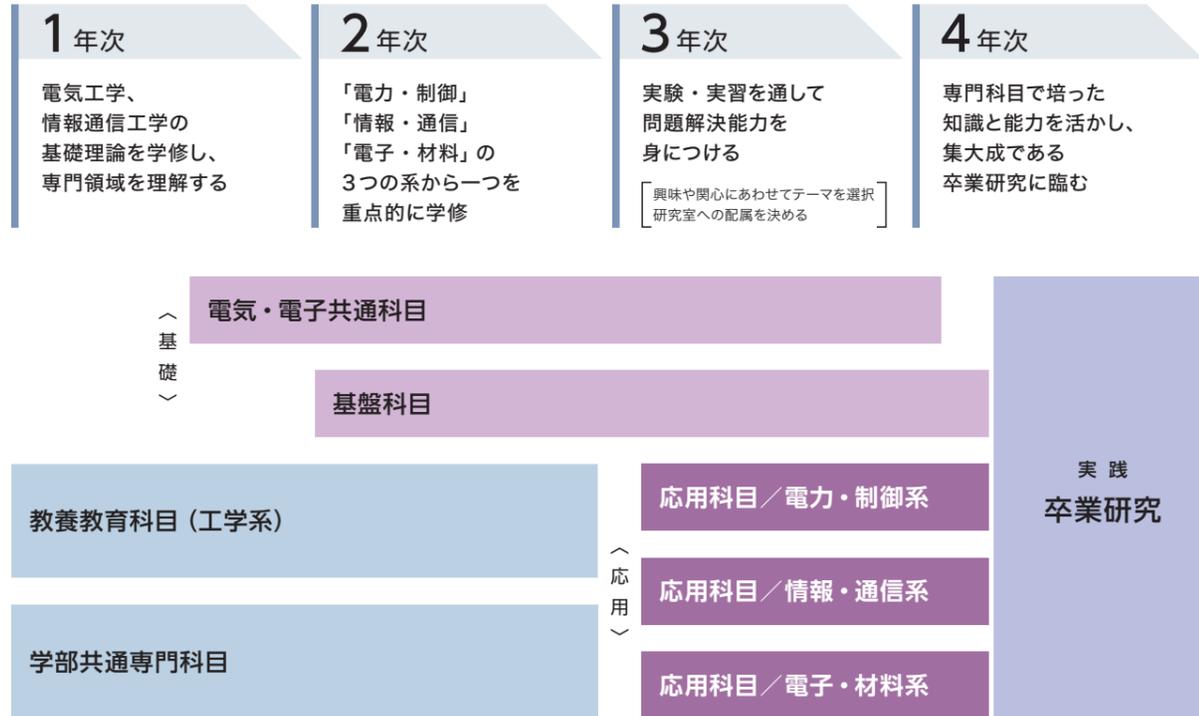
高度情報化社会を支えるITの4種の基盤技術の基礎を多様な角度から学ぶ。



電子・材料系

先端の電子技術および新しい物質や材料開発のエキスパートを養成。





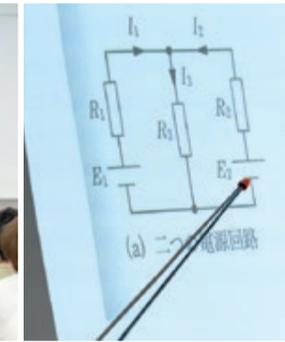
学部・学科専門科目

<p>1年次.....</p> <p>学部共通専門科目 微積分学Ⅰ・Ⅱ 物理学Ⅰ 線形代数 自然科学実験ファンダメンタルズ フレッシュパーソンセミナー</p> <p>基礎科目 電気電子基礎工学 プログラミング基礎</p> <p>関連科目 特別講義</p>	<p>2年次.....</p> <p>学部共通専門科目 物理学Ⅱ 微分方程式 確率統計学 情報セキュリティ技術の基礎</p> <p>基礎科目 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 電気回路学Ⅰ 電気回路学Ⅱ 電気回路学演習Ⅰ 電気回路学演習Ⅱ 電気・電子基礎計測 電気・電子工学実験Ⅰ 電気・電子工学実験Ⅱ オブジェクト指向プログラミング</p> <p>基礎科目 応用数学 ハードウェア工学 電子物性工学</p>	<p>3年次.....</p> <p>学部共通専門科目 AI活用の基礎 データサイエンス活用の基礎 ジュニアセミナー</p> <p>基礎科目 アナログ電子回路学 デジタル電子回路学 エンジニアリング英語 電気・電子工学セミナー 電気・電子工学実験Ⅲ 電気・電子工学実験Ⅳ</p> <p>基礎科目 電磁波工学 電波法 電気機械設計製図 制御工学 ソフトウェア工学</p> <p>応用科目／電力・制御系 電磁エネルギー変換工学 パワーエレクトロニクス 高電圧工学 電力発生工学 電力系統工学</p> <p>応用科目／情報・通信系 情報通信工学 音響通信工学 画像処理工学 環境電磁工学概論 デジタル信号処理</p> <p>応用科目／電子・材料系 固体物性工学 電気電子材料工学 ナノテクノロジー工学 電子デバイス工学 化学材料工学</p>	<p>4年次.....</p> <p>学部共通専門科目 卒業研究Ⅰ・Ⅱ</p> <p>基礎科目 通信システム概論 電気法規及び施設管理 システム工学 電子機械工学</p> <p>応用科目／電力・制御系 電力応用工学</p> <p>応用科目／情報・通信系 ネットワークプログラミング</p> <p>応用科目／電子・材料系 集積デバイス工学</p>
--	--	--	---



※ カリキュラムは2025年4月時点のものです。

PICK UP 授業



電気回路学Ⅰ〈2年次〉

この講義は、工学分野における基礎学問のひとつであり、主に“受動電気回路”に関する知識と問題解決のための計算スキルを学びます。将来、特に電気工学の分野において活動を希望する学生には、必要不可欠な知識を学ぶ講義といえます。

PICK UP 01

PICK UP 02

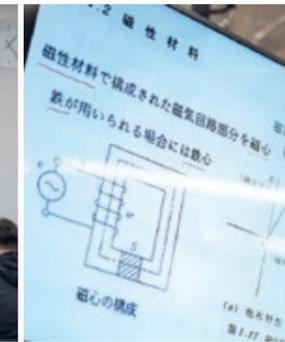
電気・電子工学実験Ⅰ〈2年次〉

電気・電子工学実験Ⅰは実験で必要となる計測機器の使用方法を学びます。実際に測定機器を操作し測定することで、オームの法則やキルヒホッフの法則が成り立つことを体験し、リアクタンスや交流電力、直流磁気などの基礎的特性の測定方法を習得します。



学部・学科専門科目

<p>1年次.....</p> <p>学部共通専門科目 微積分学Ⅰ・Ⅱ 物理学Ⅰ 線形代数 自然科学実験ファンダメンタルズ フレッシュパーソンセミナー</p> <p>基礎科目 電気電子基礎工学 プログラミング基礎</p> <p>関連科目 特別講義</p>	<p>2年次.....</p> <p>学部共通専門科目 物理学Ⅱ 微分方程式 確率統計学 情報セキュリティ技術の基礎</p> <p>基礎科目 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 電気回路学Ⅰ 電気回路学Ⅱ 電気回路学演習Ⅰ 電気回路学演習Ⅱ 電気・電子基礎計測 電気・電子工学実験Ⅰ 電気・電子工学実験Ⅱ オブジェクト指向プログラミング</p> <p>基礎科目 応用数学 ハードウェア工学 電子物性工学</p>	<p>3年次.....</p> <p>学部共通専門科目 AI活用の基礎 データサイエンス活用の基礎 ジュニアセミナー</p> <p>基礎科目 アナログ電子回路学 デジタル電子回路学 エンジニアリング英語 電気・電子工学セミナー 電気・電子工学実験Ⅲ 電気・電子工学実験Ⅳ</p> <p>基礎科目 電磁波工学 電波法 電気機械設計製図 制御工学 ソフトウェア工学</p> <p>応用科目／電力・制御系 電磁エネルギー変換工学 パワーエレクトロニクス 高電圧工学 電力発生工学 電力系統工学</p> <p>応用科目／情報・通信系 情報通信工学 音響通信工学 画像処理工学 環境電磁工学概論 デジタル信号処理</p> <p>応用科目／電子・材料系 固体物性工学 電気電子材料工学 ナノテクノロジー工学 電子デバイス工学 化学材料工学</p>	<p>4年次.....</p> <p>学部共通専門科目 卒業研究Ⅰ・Ⅱ</p> <p>基礎科目 通信システム概論 電気法規及び施設管理 システム工学 電子機械工学</p> <p>応用科目／電力・制御系 電力応用工学</p> <p>応用科目／情報・通信系 ネットワークプログラミング</p> <p>応用科目／電子・材料系 集積デバイス工学</p>
--	--	--	---



電磁エネルギー変換工学〈3年次〉

「電磁エネルギー変換」は、電磁気学と電気回路学の基礎理論を用いて実際の電気機器(変圧器、回転機[モータ、発電機])の動作原理と効率解析などに関する講義です。日常生活の中だけではなく、これから電動化が益々重要視される世の中において大いに役に立つ専門的な内容を幅広く学べます。

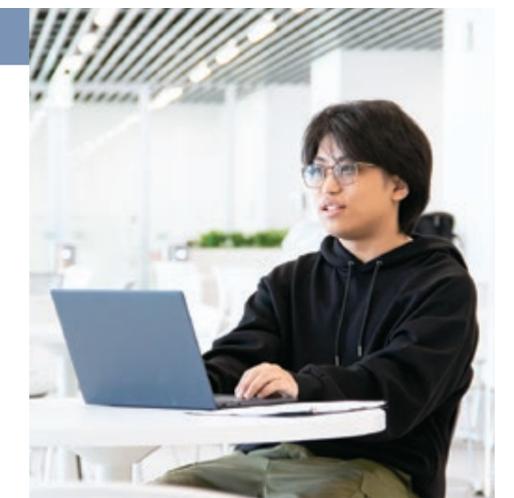
PICK UP 03

学びについて【在学生の声】

恵まれた環境のなかで質の高い学び。
大学院でさらに研究を続けたい。

齋藤 涼斗さん 電気電子工学科3年 宮城県 仙台二華高等学校出身

とてもきれいなキャンパスで、毎日気持ちよく通学できる環境です。研究施設・設備や学習支援も充実しており、質の高い学びが得られます。座学に加え実験や実習も豊富にあるので、深い理解につながっています。興味を持っている研究は、ワイヤレスなどの非接触による電力伝送です。今後ますますIoTが進化していくなかで、電気を無線で飛ばす技術は確実に必要不可欠なものになっていくはず。卒業後は大学院に進学し、エンジニアとしての実力をとことん高めていきたいと考えています。



研究室紹介

電気エネルギーと情報通信システム

Lab Introduction

情報通信システム 研究室

石上 忍 教授

安全・安心な電波利用のために必要な、
新型の電波測定用広帯域アンテナの設
計・開発を行っています。



数理科学 研究室

佐々木 義卓 教授

計算機によるデータ解析を通じて、素
数や円周率といった特別な意味を持つ
数の新たな性質を追究していきます。



生体電磁工学 研究室

佐藤 文博 教授

高密度ワイヤレスエネルギー伝送技術
を軸とした研究を通して、新たな医療・
産業分野の創造を目指しています。



情報コミュニケーション 研究室

岩谷 幸雄 教授

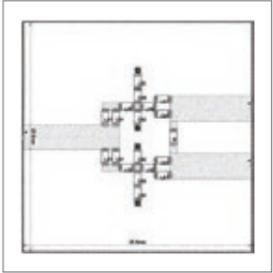
人間の円滑なコミュニケーションを支援
するための音響情報処理システムの創
成について幅広く研究しています。



環境電磁工学 研究室

大場 佳文 教授

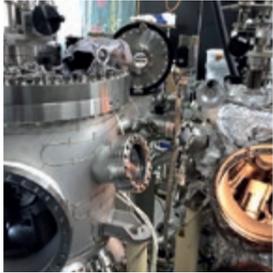
通信分野のニーズに応えるため、マル
チバンド型伝送回路や伝送回路の小型
化に関する研究に力を注いでいます。



磁性材料学 研究室

嶋 敏之 教授

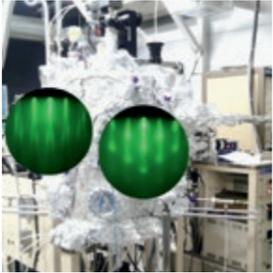
高性能モータに用いられる永久磁石に
着目。次代の軸になるような新しい磁
石材料の研究・開発を行っています。



スピエレトロニクス 研究室

土井 正晶 教授

スピン（磁石）の性質を利用した超小
型・省エネルギー型の送信・受信デバイ
スの開発に取り組んでいます。



電気機械計測 研究室

小澤 哲也 教授

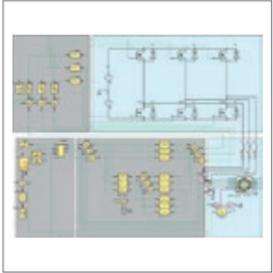
磁性流体や電磁弁のように電気エネル
ギーを機械的動作へ変換するデバイ
スの開発および特性評価方法の開発に取
り組んでいます。



電気システム制御 研究室

郭 海蛟 教授

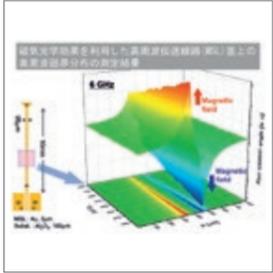
「省エネルギー・高効率モータの駆動
法」「ナノテクノロジーにおける新しい制
御手法」等の研究を行っています。



応用電磁エネルギー工学 研究室

柁 修一郎 教授

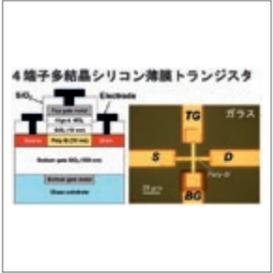
磁性体の特異な特性や各種電磁気現
象を利用し、新しい環境発電技術やセ
ンシング技術の研究、開発を行ってい
ます。



半導体材料デバイス工学 研究室

原 明人 教授

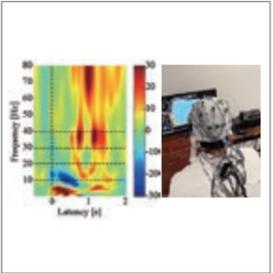
世界でオンリーワンの技術を駆使して、
半導体結晶成長技術・プロセス技術・
新構造デバイスについて総合的に研究。



生体機能情報工学 研究室

加藤 和夫 教授

人を対象とした生体情報の計測、ノイ
ズの除去や機械学習等を用いた生体信
号処理といった最先端の工学的な視点
に基づいた研究を行っています。



情報伝送工学 研究室

川又 憲 教授

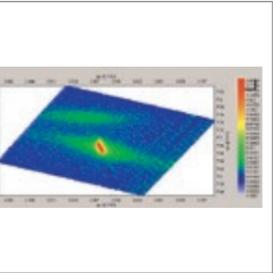
電磁波をとらえる技術を駆使して、高
性能化する電子システムの開発・設計
に欠かせない電磁両立性の各課題につ
いて研究しています。



パワーデバイス・ センサ工学 研究室

遠藤 治之 准教授

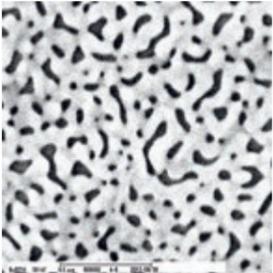
SDGsの実現に向けて、ワイドバ
ンドギャップ半導体を使用した電
力変換デバイスや光・圧力センサ
等の開発を行っています。



機能材料 研究室

桑野 聡子 准教授

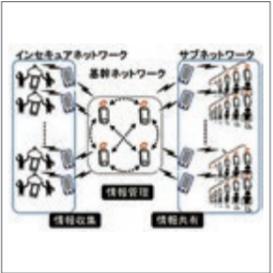
数〜数十nmの孔の開いた材料を作製
し、エネルギー資源を作って貯める、触
媒・充電電池極・センサーなどの材料
を開発しています。



メディアアナリシス 研究室

金 義顕 教授

画像処理技術に着目し、コンピュータ
がデジタル画像を分析できる方法に
ついて多様な側面から研究しています。



先端電力工学 研究室

呉 国紅 教授

自然エネルギー資源の有効活用と電力
供給の安定化のための重要な課題を中
心にして研究に取り組んでいます。



ナノ物性材料 研究室

鈴木 仁志 准教授

様々なナノ粒子を作製し、ナノ領域に現
れる特異現象を結晶成長の観点から研
究しています。



- 取得できる主な資格**
- 《取得できる主な資格》
 - 教育職員免許状【工業（高校1種）】
 - 第1級陸上特殊無線技士（試験免除）
 - 第3級海上特殊無線技士（試験免除）
 - 《受験資格を取得》
 - 第1種、第2種、第3種電気主任技術者（卒業後要実務経験）
 - 第二種電気工事士（筆記試験免除）
 - 危険物取扱者甲種
 - 電気通信主任技術者（一部科目試験免除）

環境建設工学科

入学定員 115名
環境土木コース
建築コース



学科の詳細な
情報はここから



土木、環境、建築、3つの柱で明日の都市づくりを担います。

地球環境保全という大きなテーマのもと、「次世代に残すべき美しい環境を守るための建設（土木・建築）技術とは何か？」の問いに挑戦しているのが環境建設工学科です。目標とするのは、環境工学の素養を持った建設系技術者を育成すること。環境問題から建設事業、さらに芸術や倫理なども含めた広範な科目履修により、実践型技術者に必要な実力を養います。

For you

学科長から受験生へメッセージ

環境建設工学科の魅力

本学科の建築コースのほとんどの教員が建築士の資格を有しており、学問としてはもちろん実務にも通じています。環境土木コースでは、官公庁や自治体、学協会に対して委員や有識者として助言を行っている、専門知識を社会に還元している教員が多数在籍しています。また、これらの経験を講義に反映させることにより、自分達が学ぶ専門知識が社会でどのような役割を担っているのかを理解できるような学びを実践していることも、本学科の大きな魅力といえるでしょう。

環境建設工学科を目指すみなさんへ

本学科がフィールドとする建築・環境土木分野は、地球の地形を変えることができる数少ない巨大な力を持った分野の一つです。人の役に立つ・社会に貢献する仕事であるとともに、人の命や生活に影響する大事な仕事です。自分の学ぶ姿勢や取り組みが人びとの生活に大きな影響を与える可能性があることを理解して勉強に取り組んでほしいです。大きな力を人間環境や自然環境に活かすために、私たちと一緒に学んでいきましょう。



環境建設工学科長
山口 晶 教授

卒業後、活躍が期待できる分野

土木関連分野	建築関連分野	環境保全分野	建設施工分野（土木・建築）
設計計画分野（土木・建築）	都市計画分野	設備分野	水処理関連分野
住宅分野	公務員	エネルギー関連分野	教員

環境建設工学科 2つの専門分野

環境土木コース

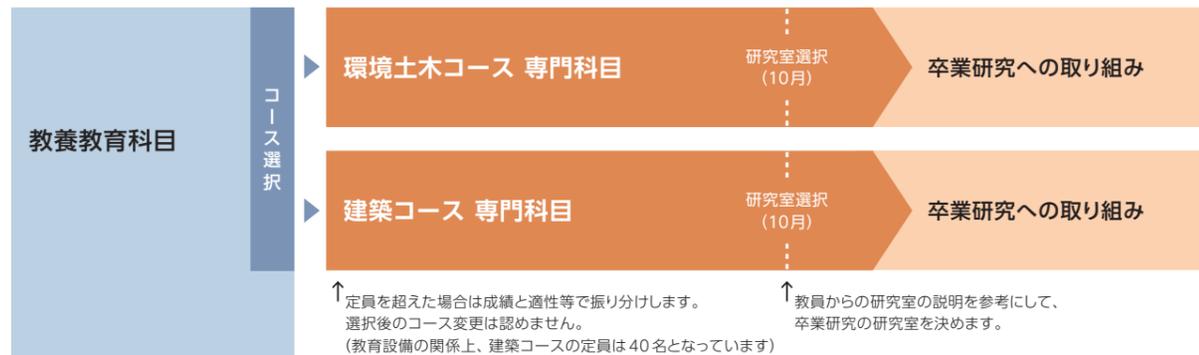
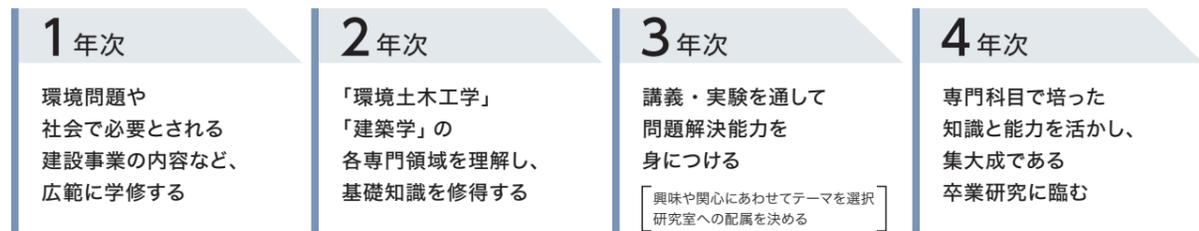
土木工学に関する大型構造物の設計・建設・管理の一連のプロセスに必要な知識を総合的に学び、さらに、環境問題を解決するための知識の修得を目指します。



建築コース

建築に関わる設計・設備・構造・材料などの専門知識を学び、建築のもつ「魅力」を様々な視点から理解できる能力の修得を目指します。





学部共通専門科目

学部・学科専門科目

1年次	2年次	3年次	4年次
<p>学部共通専門科目 微積分学Ⅰ・Ⅱ 物理学Ⅰ 線形代数学 自然科学実験ファンダメンタルズ フレッシュパーソンセミナー</p> <p>【学科専門科目】 力学及び演習 環境建設基礎数学演習 測量Ⅰ 測量Ⅱ 環境建設工学概論</p>	<p>学部共通専門科目 物理学Ⅱ 微分方程式 確率統計学 情報セキュリティ技術の基礎</p> <p>【環境土木コース専門科目】 必修科目 プログラミング基礎 構造力学Ⅰおよび演習 水理学Ⅰ 環境工学 地盤力学Ⅰ コンクリート工学 構造力学Ⅱ 専門基礎・基盤科目 測量実習製図 水理学Ⅱ 土木計画 土木情報学 都市計画 環境・社会基盤工学科目 環境の化学</p> <p>【建築コース専門科目】 建築設計製図 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 建築計画 建築計画Ⅰ 建築計画Ⅱ 住居計画 建築環境工学 建築環境工学 建築設備 建築設備 構造力学 構造力学Ⅰおよび演習 構造力学Ⅱ 建築一般構造 建築構法 建築材料 建築材料学 コンクリート工学 建築関連 建築デザイン演習 プログラミング基礎 測量実習製図 都市計画</p>	<p>学部共通専門科目 AI活用の基礎 データサイエンス活用の基礎 ジュニアセミナー</p> <p>【環境土木コース専門科目】 必修科目 地盤力学Ⅱ 環境建設工学総合演習Ⅰ 環境建設工学総合演習Ⅱ 環境土木工学実験 土木工学設計製図 鉄筋コンクリート工学 専門基礎・基盤科目 上下水道工学 キャリアデザイン 交通工学 CAD演習 地震工学Ⅰ 環境・社会基盤工学科目 構造力学Ⅲ 鋼構造工学 応用水理学 コンクリートメンテナンス工学 河川港湾工学 環境生物工学 専門関連科目 i-construction</p> <p>【建築コース専門科目】 建築設計製図 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ 建築計画 建築計画Ⅲ 西洋・近代建築史 日本建築史 建築環境工学 建築環境計画 建築設備 建築設備計画 構造力学 建築構造力学 地震工学Ⅰ 建築一般構造 鉄筋コンクリート工学 鋼構造工学 建築生産 生産管理 建築法規 建築法規 建築関連 交通工学 CAD演習 キャリアデザイン</p>	<p>学部共通専門科目 卒業研究Ⅰ・Ⅱ</p> <p>【環境土木コース専門科目】 環境・社会基盤工学科目 地震工学Ⅱ 専門関連科目 施工法および施工管理</p> <p>【建築コース専門科目】 建築生産 施工法および施工管理</p>

※ カリキュラムは2025年4月時点のものです。

PICK UP 授業

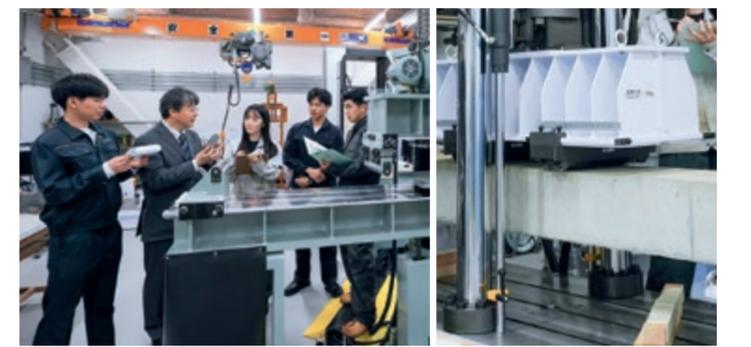


PICK UP 01
建築設計製図Ⅰ〈建築コース 2年次〉

建築設計の導入として位置づけられる科目です。著名な住宅作品の図面コピーに始まり、小さなギャラリーの空間設計を経て、一戸建て住宅の設計へと段階的に進んでいきます。建築図面の描き方を習得し、自ら建築空間を構想して表現します。設計過程を体験的に学ぶ充実した科目です。

PICK UP 02
環境土木工学実験〈環境土木コース 3年次〉

環境建設工学実験では、構造・地盤・コンクリート・水理・環境について、これまでの講義で身につけた知識の再確認を実験を通して行います。写真は、鉄筋コンクリート梁の破壊試験であり、計算から求めた破壊荷重通りに破壊するか確認しているところです。



PICK UP 03
ジュニアセミナー〈3年次〉

ジュニアセミナーは、卒業研究に向けた準備としての位置付けで、各研究室に分かれて、専門的な課題に取り組みます。写真は、構造系の研究室の一風景です。破壊荷重を自重で除した重量効率で優勝が決まるブリッジコンテストを毎年実施しており、白熱した勝負が繰り広げられています。

学びについて【在学生の声】

イメージを表現できる喜びを実感。日々の学びが着実に力になっています。

小林 夏渚さん 環境建設工学科4年 宮城県 石巻高等学校出身

2年次から建築コースを選択。図面制作や設計課題への取り組みに加え、先生方のエスキスでの後押し等を通して、自分のイメージを建築として表現できる喜びを実感しています。また同じ建築を目指す仲間との学びのなかでは、多彩で個性的な作品に触れたり、刺激的なディスカッションを繰り返すことで、より多角的な視点も得られています。将来は、日々の暮らしが少し楽しくなったり、人と人とのつながりが生まれるような、そんな潤いと彩りのある空間を生み出せる建築家になりたいです。

研究室紹介

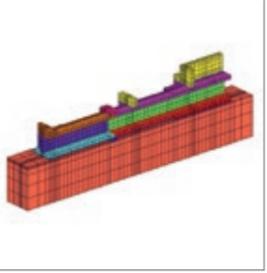
社会基盤の建設・維持保全に取り組む

Lab Introduction

コンクリート構造研究室

石川 雅美 教授

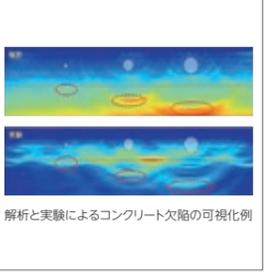
コンクリート材料の温度上昇によるひび割れや、凍結による劣化などの現象について研究を行っています。



構造力学・維持管理学研究室

李 相勲 教授

構造力学という共通の手法を軸に、長大橋の地震応答解析や、構造物の健全性を診る非破壊検査の研究を行っています。



解析と実験によるコンクリート欠陥の可視化例

環境化学研究室

韓 連熙 教授

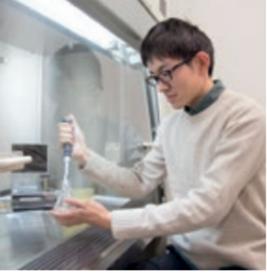
水中の有機物質を酸化分解するとともに、その分解メカニズムについての研究を行っています。



環境微生物学研究室

宮内 啓介 教授

農業等の環境汚染物質を分解する能力をもつ細菌を解析し、より分解能力が強い菌を作製することを目指しています。



建築設備研究室

鈴木 道哉 教授

地球環境に配慮した、快適で生産性の高い室内空間を実現する様々な建築設備技術・システムの研究に取り組んでいます。



建築デザイン研究室

櫻井 一弥 教授

「優れた建築や都市とは何か？」を軸に、幅広い建築空間の調査・分析や実践的なデザインを行っています。



地盤工学研究室

山口 晶 教授

液状化被害を防ぐことを目的とした新しい地盤改良技術の開発を企業と共同で行い、その実用性の検討を行っています。



建築史研究室

嶋山 俊雄 准教授

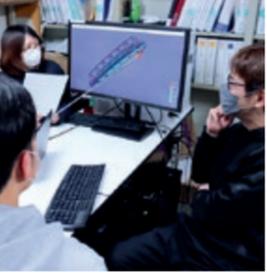
歴史の重みを感じる文化的で美しい都市。そうした豊かな生活環境の創造を目指し、文化遺産の調査研究に取り組んでいます。



耐震・防災研究室

千田 知弘 教授

地震を始めとする様々な災害に強い土木構造物や新しい技術の開発をコンピュータシミュレーションを用いて行っています。



建築計画研究室

恒松 良純 教授

建築や都市の様々な空間の雰囲気や印象を理解し、それがどのような要因によって構成されているかを探索しています。



木造を用いた建造物による中心市街地再生に関する提案。木のアーケードを計画し、模型やCGを使って表現しています。

水工学研究室

三戸部 佑太 准教授

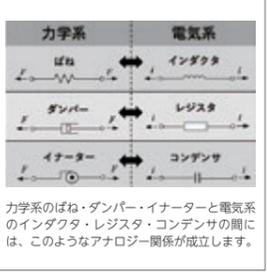
風波や津波、さらにそれによって生じる地形変化などの研究を通して、防災・減災に関する取り組みを行っています。



建築構造研究室

王 勃雄 講師

学際的知見の融合を通じて、将来の社会的ニーズに応える新たな高性能建築用ダンパーの開発を目指した研究を行っています。

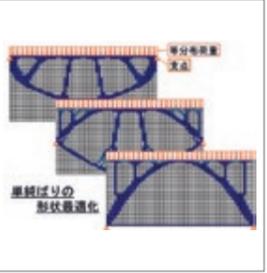


力学系のばね・ダンパー・イナーターと電気系のインダクタ・レジスタ・コンデンサの間には、このようなアナロジー関係が成立します。

応用力学研究室

中沢 正利 教授

主に鋼構造について力学原理に基づいた部材の強度解析を行い、非線形数値解析技術を活用した応用的課題研究を行っています。



環境保全工学研究室

中村 寛治 教授

土壌・地下水を汚染する有害物質の浄化技術を確認するとともに、汚染の現場で浄化が良好に進むよう監視を行っています。



取得できる主な資格

《学科共通》

- 教育職員免許状〔工業(高校1種)〕
- 1級土木施工管理技士受験資格 (実務経験3年、2級は1年)
- 1級建築施工管理技士受験資格 (実務経験3年、2級は1年)
- 1級管工事施工管理技士受験資格 (実務経験3年、2級は1年)
- 1級造園施工管理技士受験資格 (実務経験3年、2級は1年)

《環境土木コース》

- 測量士補 ※
- 測量士受験資格 ※
- 技術士受験資格 (実務経験7年)
- ダム水路主任技術者受験資格 (実務経験4年)
- 水道技術管理者受験資格 (実務経験3年)

《建築コース》

- 一級建築士受験資格 ※
- 二級建築士受験資格
- インテリアプランナー受験資格 (実務経験2年)
- 建築設備士受験資格 (実務経験2年)
- 商業施設士受験資格 (実務経験2年)

※の資格は、指定された科目の履修が必要です。また、指定科目の総取得単位数によって必要な実務経験年数が異なります。

卒業生が語る「PROの仕事」

先輩たちは社会の最前線で実力を発揮し、大きく成長した姿を見せています。多くの企業において認められた評価は、在学生へのエールとなって還ってきます。

※ 卒業生の勤務地及び役職は2021-2025年取材当時のものです。



新キャンパス施工にも参加。時代の変化に対応できる工法・システムを提案。



常に胸に刻む信念と使命感。多くの同窓生とともに地球環境の維持に貢献。



お客様のニーズを的確に把握し、品質にこだわった空間を造りあげることが使命。

空調設備工事の施工管理者として日々、業務を行っています。東北学院大学五橋キャンパス新築工事にも携わりました。学生時代に培った課題に向き合う姿勢、トライアンドエラーでより良いものを作っていくという心構えは、仕事の上でも活かされていると感じます。時代の変化に対応していけるよう、より効率的で高品質な新しい工法やシステムを提案し続けていきたいです。

高砂熱学工業株式会社
東北支店 技術部技術3課 勤務
[施工管理者]

石丸 謙祐さん

機械知能工学科 2015年3月卒業
宮城県 東北高等学校出身

会社概要
高砂熱学工業株式会社

熱と空気を高度に操る技術をコアに、空調設備の企画・設計・施工・保守において業界を牽引する総合エンジニアリングカンパニー。SDGsを意識し、世界を舞台に省エネルギーをはじめ、自然エネルギーの創出から安定供給に至るまで、脱炭素社会に向けた数々のイノベーションに取り組んでいます。

ダムや河川の水門を動かす電気制御設計の経験を経て、現在は水門のメンテナンス、修繕工事の施工計画・管理を担当しています。「常に水門を動かせる状態に維持する」という信念と使命を持ち仕事をしています。社内には直属の上司をはじめ営業や設計など多くの部署に本学卒業生が在籍し、地域はもちろん国内外で活躍しています。東北学院大学工学部での学びの成果が、まさに地球環境の維持に活かされています。

株式会社IHIインフラ建設
防災・水門事業部 工事1部
東北工事グループ 勤務

石川 大貴さん

電気情報工学科(現:電気電子工学科)
2013年3月卒業
岩手県 岩手高等学校出身

会社概要
株式会社IHIインフラ建設

IHIの橋梁・水門メンテナンス部門が独立し1987年に創立。以来、社会インフラの維持管理・整備保全という、この国の未来に欠かせない事業を行ってきました。「鋼」と「コンクリート」2つの技術を併せ持つ企業は稀有であり、この当社ならではのシナジー効果を発揮し、より良いサービスの提供を目指しています。

建築内装工事の施工管理業務を担当しています。誰もが知る話題の施設や五つ星ホテル、外資系企業の最先端オフィスなど、デザイン性の高い空間やハイグレードな仕様など難易度の高い内装工事を行い、お客様に納得していただける空間を造りあげることにやりがいを感じています。大学では、人の動き方や空間の使い方、デザイン意図や使用者の要望を理解し正しく現場へ伝える力を学びました。それらが今、大きな自信となっています。

株式会社イリア
コンストラクション部 勤務

木村 晴菜さん

環境建設工学科 2021年3月卒業
宮城県 石巻工業高等学校出身

会社概要
株式会社イリア

1985年、鹿島建設の関係会社として設立。以降、インテリア業界のリーディングカンパニーとして様々な建物のインテリア業務に携わり、国内外のプロジェクトにも数多く参加。インテリアに関する幅広い業務を通し最適な「Total Design Solutions」を実現することにより、社会生活の向上に寄与しています。

進路先一覧

機械知能工学科

機械知能工学科は、すべてのものづくり産業と密接に関係しているといっても過言ではありません。卒業後は機械設計、鉄道・運輸、自動車関連、電子機器など様々な分野で活躍が期待されます。

※ 主な進路先：過去3年間の卒業生より

建設業

- アキラ機電株式会社
- 株式会社えむ・わい・けい
- 株式会社興盛工業所
- ジョンソンコントロールズ株式会社
- 株式会社精研
- 株式会社大気社
- 高砂熟学工業株式会社
- 株式会社竹中工務店
- 東北発電工業株式会社
- 株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北
- 株式会社前澤エンジニアリングサービス
- 株式会社ユアテック
- OKIクロステック株式会社

製造業

- 株式会社アークライト
- 株式会社アイシン
- 会津オリンパス株式会社
- アルプスアルパイン株式会社
- 岩機ダイカスト工業株式会社
- 大森機電工業株式会社
- キオクシア岩手株式会社
- 北芝電機株式会社
- キタムラ機械株式会社
- 株式会社京都科学
- 弘進ゴム株式会社
- 酒井医療株式会社
- 三進金属工業株式会社
- 株式会社ジー・イー・エス
- セコム工業株式会社
- 仙台小林製薬株式会社
- 株式会社仙台ニコン
- ダイハツ工業株式会社
- 大陽日酸エンジニアリング株式会社
- 株式会社多加良製作所
- 株式会社中央製作所
- 通研電気工業株式会社
- 株式会社デジアイズ
- 株式会社デンソー FA山形
- 東京エレクトロン株式会社
- 東芝エレベータ株式会社
- 株式会社東北三之橋
- 東明エンジニアリング株式会社
- 株式会社トーキン
- トソー株式会社
- トビーファスナー工業株式会社
- トヨタ自動車東日本株式会社
- トヨタバッテリー株式会社
- 西田精機株式会社
- 株式会社日産オートモーティブテクノロジー
- 日鉄テックスエッジ株式会社
- 日東ベスト株式会社
- 日本インシュレーション株式会社
- 日本ケミコン株式会社
- 日本トムソン株式会社
- ネグロス電工株式会社
- パーソナルAVCテクノロジー株式会社
- 株式会社バイオラックス
- 株式会社原田伸銅所
- 株式会社日立国際電気

- 株式会社日立産機システム
- プライムアースEVエナジー株式会社
- 古川エヌ・デー・ケー株式会社
- 株式会社保志
- マレエンジンコンポーネンツジャパン株式会社
- 株式会社マイスターエンジニアリング
- 株式会社前川製作所
- 前澤船装工業株式会社
- 株式会社マトロ
- 株式会社みちのくボタ
- 三菱電機ティフェンス&スペーステクノロジー株式会社
- 三菱電機ビルソリューションズ株式会社
- 株式会社ミツワ
- ミネベアミツミ株式会社
- 株式会社宮城二コンプレクション
- 株式会社メイテック
- 株式会社メガチップス
- 株式会社本山製作所
- 盛岡セイコー工業株式会社
- 八十島プロシード株式会社
- 山形カシオ株式会社
- 山形サンケン株式会社
- 株式会社山本製作所
- ヨコキ株式会社
- 横浜ゴム株式会社
- ラピセミコンダクタ宮城株式会社
- リコーインダストリー株式会社
- ルネサスエレクトロニクス株式会社
- 株式会社ワタナベ
- IHI運搬機械株式会社
- 株式会社IJTT
- OKIサーキットテクノロジー株式会社
- TDK株式会社
- 株式会社ジー・イー・エス
- TOYO TIRE 株式会社
- TPR工業株式会社

電気・ガス・熱供給・水道業

- 東北電力株式会社
- 東北電力ネットワーク株式会社
- NTTアノードエナジー株式会社
- J-POWERジェネレーションサービス株式会社

運輸・通信業

- 株式会社ドコモCS東北
- 日本コムシス株式会社
- 東日本旅客鉄道株式会社
- NECネットワークソリューション株式会社
- NTT東日本グループ会社
- JCOM株式会社

卸売・小売業

- 阿部勝自動車工業株式会社
- 岡田電気産業株式会社
- 株式会社高速
- コクヨ東北販売株式会社
- 株式会社セリア
- 株式会社仙台銘板
- 株式会社ドン・キホーテ
- 日本マクナルド株式会社

金融業

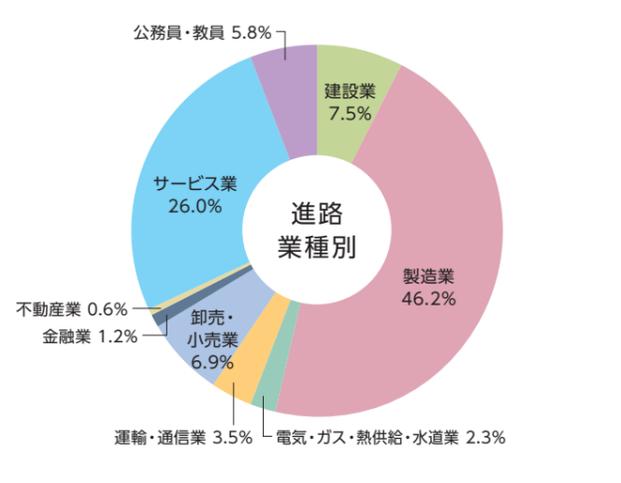
- 株式会社かんぽ生命保険
- 株式会社山形銀行

不動産業

- 株式会社レントルのニッケン

サービス業

- 株式会社秋田メンテナンス
- 株式会社アルトナー
- 株式会社アルプス技研
- インヴェンティット株式会社
- 株式会社インテック
- ウエルスナビ株式会社
- エヌエス・テック株式会社
- 株式会社クレスト
- サイバーコム株式会社
- 株式会社スタッフサービス
- 総合警備保障株式会社
- 株式会社ダイヤ技術サービス
- 有限会社タウンズ
- 匠ソリューションズ株式会社
- ディップ株式会社
- 株式会社テクノプロ テクノプロ・デザイン社
- 株式会社テンダ
- 株式会社トインクス
- 東社シーテック株式会社
- トランスコスモス株式会社
- 日総工業株式会社
- 株式会社日本データコントロール
- パーソナルダイバース株式会社
- 株式会社東日本技術研究所



電気電子工学科

エンジニアや教員など、多くの優秀な卒業生たちが、地元優良企業を中心に広く社会や教育の現場で活躍中です。専門知識と扱える技術を持つ人材は、開発現場だけではなく、ビジネスの世界でも広く求められています。

※ 主な進路先：過去3年間の卒業生より〔電気情報工学科・電子工学科(現・電気電子工学科)から〕

建設業

- 株式会社安藤・間
- 株式会社関電工
- 株式会社きんでん
- 株式会社サンテック
- 清水建設株式会社
- 東光電気工事株式会社
- 東北発電工業株式会社
- 東洋熱工業株式会社
- 日本電設工業株式会社
- 日本基礎技術株式会社
- 日本電機株式会社
- 株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北
- 株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
- パナソニックEWエンジニアリング株式会社
- 株式会社フジタ
- 前田建設工業株式会社
- 株式会社ユアテック
- 株式会社ETSホールディングス
- 株式会社TTK

製造業

- 株式会社秋田新電元
- アサヒ通信株式会社
- アルプスアルパイン株式会社
- 市光工業株式会社
- エスイーシーエレベーター株式会社
- 王子ホールディングス株式会社
- 大井電気株式会社
- キョクシア岩手株式会社
- 北日本電線株式会社
- 郡山ヒロセ電機株式会社
- 株式会社シグマ
- 株式会社ジャパンセミコンダクター
- スタンレー電気株式会社
- セレスティカ・ジャパン株式会社
- 株式会社ソーリンク
- 東ソー・クォーツ株式会社
- 東北電機製造株式会社
- 東洋ハイテック株式会社
- 株式会社東和エンジニアリング
- 東和電機工業株式会社
- 株式会社トーキン
- 株式会社トブコンオプトネクス
- 日本製紙株式会社
- 株式会社東根新電元
- 日立グローバルライフソリューションズ株式会社
- 株式会社日立産機システム
- 日立造船株式会社
- 日立ハイテクマニファクチャ&サービス
- 福島太陽誘電株式会社
- 株式会社福島ニチアス
- 古川エヌ・デー・ケー株式会社
- 古川電気工業株式会社
- 株式会社北都鉄工
- 丸三製紙株式会社
- 三菱電機システムサービス株式会社
- 三菱電機ビルソリューションズ株式会社
- 株式会社メイテック
- 盟和産業株式会社
- 八十島プロシード株式会社

電気・ガス・熱供給・水道業

- 株式会社佐慶電気工事
- 東京パワーテクノロジー株式会社
- 東北電力株式会社
- 東北電力ネットワーク株式会社
- 日本原燃株式会社
- 北海道電力ネットワーク株式会社
- NTTアノードエナジー株式会社

運輸・通信業

- 全農サイロ株式会社
- 大和電設工業株式会社
- 東海旅客鉄道株式会社
- 東京地下鉄株式会社
- 株式会社トークネット
- 東日本旅客鉄道株式会社
- ANAエアポートサービス株式会社
- NTT東日本グループ会社

卸売・小売業

- サンワテクノス株式会社
- ホシザキ東北株式会社
- 山形パナソニック株式会社
- 株式会社ヨドバシカメラ

金融業

- 株式会社岩手銀行
- 株式会社七十七銀行

不動産業

- 積水ハウス不動産東北株式会社
- 東日本興業株式会社

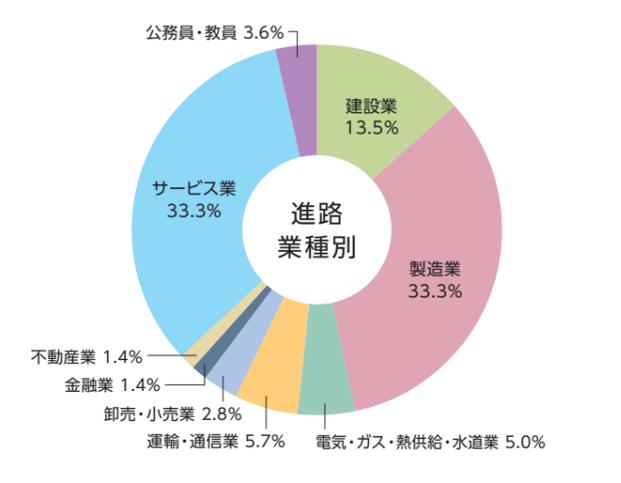
サービス業

- 株式会社アスバイア・ビジネス・ソリューション
- 株式会社アルプス技研
- 石井ビル管理株式会社
- 株式会社インソース
- 株式会社インテック
- 株式会社オリエンタルランド
- 株式会社コー・ワークス
- コンピュータマネージメント株式会社
- サイバーコム株式会社
- ジェイエイシーエンジニアリング株式会社

公務員・教員

- 国家公務員
 - 自衛隊一般曹候補生(海上)
- 地方公務員
 - 宮城県
 - 教員
 - 宮城県教員(高校・工業)
 - 山形県教員(高校・常勤講師)
 - 福島県教員(高校・工業)

年度	人数
2024年度	8名
2023年度	15名
2022年度	11名



環境建設工学科

卒業生は5千人を超え、社会基盤の建設・維持保全に取り組むための技術者として社会で活躍中です。その活躍から、優良企業からの信頼が高く、就職希望者による内定率は好調です。

※主な進路先：過去3年間の卒業生より

建設業

- 青木あすなる建設株式会社
- 腕飯島工業株式会社
- 株式会社朝日工業社
- 株式会社阿部工務店
- 株式会社安部日鋼工業
- 株式会社新井組
- 株式会社安藤・間
- 株式会社一条工務店
- 株式会社一条工務店仙台
- 株式会社一条工務店宮城
- 株式会社内池建設
- 株式会社イト日本技術開発
- 株式会社エイル
- 株式会社大林組
- 大森建設株式会社
- 株式会社奥村組
- 株式会社オリエンタルコンサルタンツ
- オリエンタル白石株式会社
- 鹿島建設株式会社
- 川田建設株式会社
- 協和設計株式会社
- 株式会社熊谷組
- クリア工業株式会社
- 株式会社グローバルBIM
- ケーアンドイー株式会社
- 建築工業株式会社
- 株式会社建築工房零
- 株式会社鴻池組
- 国際航業株式会社
- 株式会社後藤組
- 後藤工業株式会社
- 五洋建設株式会社
- コンチネンタルホーム株式会社
- 佐田建設株式会社
- 藤摩建設株式会社
- 佐藤工業株式会社
- 三建設備工業株式会社
- 清水建設株式会社
- 株式会社秀光ビルド
- ショーボンド建設株式会社
- 合同会社杉山建築設計事務所
- 株式会社鈴木弘人設計事務所
- 西武建設株式会社
- 生和コーポレーション株式会社
- セキスイハイム東北株式会社
- 株式会社銭高組
- 仙建工業株式会社
- セントラルコンサルタント株式会社
- 株式会社船場
- 株式会社総合設備計画
- 第一建設工業株式会社
- 大成建設株式会社
- 大成ロテック株式会社
- 大日本ダイヤコンサルタント株式会社
- 大豊建設株式会社
- 大和ハウス工業株式会社
- 株式会社タカカツホールディングス
- 高砂熟学工業株式会社
- 株式会社竹中工務店
- 株式会社竹中土木

- 東亜建設工業株式会社
- 東急建設株式会社
- 株式会社東建工営
- 東鉄工業株式会社
- 株式会社東北開発コンサルタンツ
- 株式会社東北構造社
- 東北ミサワホーム株式会社
- 東洋建設株式会社
- 東洋熱工業株式会社
- 戸田建設株式会社
- 飛鳥建設株式会社
- トヨタウッドキューホーム株式会社
- 株式会社ナカノフード建設
- 日特建設株式会社
- 日本ERI株式会社
- 日本国土開発株式会社
- 日本振興株式会社
- 日本水工設計株式会社
- 株式会社ネクスコ・エンジニアリング東北
- 株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング
- 株式会社ネクスコ・メンテナンス東北
- 株式会社橋本店
- 株式会社長谷工コーポレーション
- 株式会社ビーエス三菱
- 東日本コンクリート株式会社
- 株式会社フェイスネットワーク
- 株式会社フジタ
- 株式会社復建技術コンサルタンツ
- 株式会社ヘリテージホーム
- 前田建設工業株式会社
- 前田道路株式会社
- 株式会社丸本組
- 三井住友建設株式会社
- 三井ホーム株式会社
- 八千代エンジニアリング株式会社
- 矢作建設工業株式会社
- 山田設備機工株式会社
- 株式会社ユアテック
- ユニオン建設株式会社
- ライト工業株式会社
- 株式会社リベスト
- りんかい日産建設株式会社
- 株式会社NIPPO
- 株式会社NTTファシリティーズ東北

製造業

- 川岸工業株式会社
- 株式会社水機テクノス
- 日鉄テックスエンジ株式会社
- 株式会社日立パワーソリューションズ

電気・ガス・熱供給・水道業

- 東京電力ホールディングス株式会社

運輸・通信業

- 株式会社シオングループ
- 東日本旅客鉄道株式会社

卸売・小売業

- カメイ株式会社
- ダイキンHVACソリューション東北株式会社
- 大興物産株式会社
- 日本マクドナルド株式会社
- 野原グループ株式会社
- マックスバリュ東北株式会社

不動産業

- 株式会社タカラレーベン

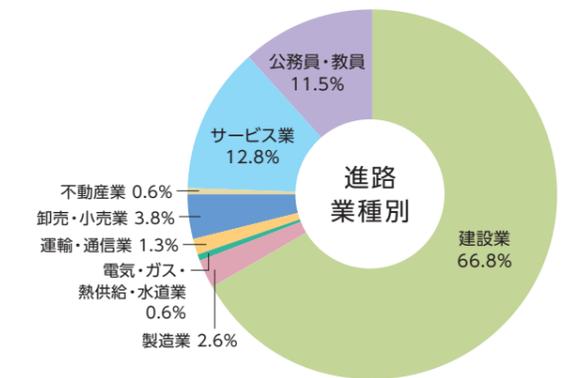
サービス業

- 株式会社協和コンサルタンツ
- 近畿日本ツーリスト株式会社
- 株式会社識学
- 株式会社ステップ
- 株式会社総合水研究所
- 株式会社ダイヤコンサルタンツ
- 地方公務員関係共済組合
- 中央コンサルタンツ株式会社
- 株式会社社長大
- 株式会社テクノ東北
- 株式会社東京設計事務所
- 一般社団法人東北地域づくり協会
- 東北緑化環境保全株式会社
- 株式会社日本空調東北
- パンフィックコンサルタンツ株式会社
- 東日本高速道路株式会社
- 株式会社ひばりシステム
- 株式会社ラージ
- 株式会社MIS
- 有限会社SOY source建築設計事務所

公務員・教員

- 国家公務員
 - 防衛省自衛隊青森地方協力本部
 - 国土交通省 東北地方整備局
 - 国土交通省 関東地方整備局
 - 林野庁
 - 国家公務員（一般職）
 - 自衛隊一般書候補生（陸上）
- 地方公務員
 - 青森県
 - 宮城県
 - 山形県
 - 盛岡市
 - 岩沼市
 - 塩竈市
 - 仙台市
 - 米沢市
 - 蔵王町
 - 特別区人事・厚生事務組合
 - 石巻地区広域行政事務組合消防本部
- 教員
 - 千葉県教員（高校・工業）

大学院 進学者数	2024年度	8名
	2023年度	6名
	2022年度	7名



東北学院大学大学院 工学研究科

2024年度
就職決定率

100%

就職決定率：有期雇用者を含む

専門分野へのさらなる探究心に応え、より深くより高度な研究を推進し、時代や社会の要請に呼応した高度な技術者を育成します。修了後は修士(工学)、博士(工学)の学位が授与されます。

機械工学専攻

密度の高い効果的な教育で、信頼され期待される国際的なエンジニアを育成

研究分野

- 熱工学分野
- 流体工学分野
- 材料力学・機械材料学分野
- 機械力学・機械要素学・機械工作学分野
- 制御工学・生体工学分野

電気工学専攻

電力・制御、情報・通信、電子・材料の各分野で国際的にも貢献できる技術者を育成

研究分野

- 電力・制御分野
- 情報・通信分野
- 電子・材料分野

電子工学専攻

自然界の現象を解明し、先端的科学技術を創造できる研究者・技術者を育成

研究分野

- 物性・材料・デバイス工学
- 量子エレクトロニクス
- 光計測・超音波
- 高エネルギー物理・粒子線計測工学
- 情報処理工学
- 理論・数学

環境建設工学専攻

環境と調和した高度な社会基盤の建設・維持を達成する自立した技術者を育成

研究分野

- 構造力学・構造工学
- コンクリート工学(建設材料学)
- 地盤・防災工学
- 環境・水理学
- 建築計画学
- 建築設備・建築環境工学

【各種サポート】

▶ ティーチングアシスタント(TA)制度

教えることで自分の知識を確実にする機会の提供、および経済的支援(奨学)を目的としているのが「ティーチングアシスタント(TA)制度」です。TAは実験、実習など授業の補助を行っています。前期課程では1人週3コマ(6時間)までを上限とし、担当したコマ数に合わせて手当が支給されます。「教えるのは自分の勉強にもなるし、楽しい」と大学院生にも好評の制度です。

▶ 学会関連の補助制度

大学院在籍中には、学会など外部学術団体での口頭発表や論文投稿が求められています。本学では、これらに対して国内外での発表旅費や投稿費用の全部または一部を補助する制度を設け、大学院生の学術活動を推奨しています。

本学学部卒業の学生は入学金27万円全額免除

本学学部を卒業した学生は、工学研究科博士前期課程の入学金27万円が全額免除となります。また工学研究科博士前期課程修了者は、博士後期課程の入学金が全額免除になります。



連携大学院

(国研) 産業技術総合研究所 東北センター

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 東北センターの研究所員が本学の連携大学院客員教授となって、同所の施設設備を利用した大学院生の研究などが行われています。

東北学院大学と 大学サポート

東北学院大学の創立は、私塾「仙台神学校」が開設された1886年にさかのぼります。今では、充実した専門教育と優れた研究体制を誇る大学として、評価を高めています。

工学部のサポート

東北学院大学工学部では「理数基礎教育センター」を中心に学びをサポートします。

1 東北・北海道最大級の私立総合大学。幅広い学びの場がここに！

東北学院大学は9学部15学科で構成され、約11,000名の在籍学生数を擁する東北・北海道最大級の私立総合大学です。自由な学びのスタイルで、より広い視野や柔軟な思考を養うことができます。多様な領域が複雑に結びついている今日の社会では、幅広い知見を持つことが大きな強みになります。各学部で学んだ学問的な知識・技能と学内外での幅広い経験を生かし、卒業生は社会のさまざまな分野で活躍しています。

〈東北学院大学 学部学科一覧〉

文学部	経済学部	経営学部	法学部	工学部	地域総合学部	情報学部	人間科学部	国際学部
英文学科 総合人文学科 歴史教育学科 文学科	経済学科	経営学科	法律学科	機械知能工学科 環境建設工学科 電気電子工学科	地域デザイン学科 政策コミュニケーション学科	データサイエンス学科	心理行動科学科	国際教養学科

2 東北学院大学の卒業生総数は約20万人！多彩な地域に広がる絆。

卒業生総数は約20万人。東北地域をはじめ、さまざまな分野で活躍しています。職種や企業ごとに同窓生を組織したTG会、地域単位の卒業生組織である同窓会も活発な活動を行っており、そのネットワークは、就職活動時・就職後の大きな支えになっています。

〈東北各地の同窓生数（2024年5月現在の内容）〉

●青森 ……2,997名	●秋田 ……2,893名
●岩手 ……6,908名	●山形 ……5,892名
●宮城 ……77,440名	●福島 ……7,308名

- ▶ 同窓会：地域単位の卒業生組織 86支部
- ▶ TG会：職域単位の卒業生組織 [124 TG会]

3 地域社会、国際社会での活躍をめざして就職力・社会力の育成を全力で支援。

東北・北海道最大級の私立総合大学である東北学院大学は、なんといっても就職に強いのが大きな魅力。知力を柱にして、共生力、表現力、創造力、コミュニケーション力、自己実現力を身につけ、地域社会、国際社会で活躍できる人材を育成。また、就職キャリア支援部では各キャンパスに相談窓口を設け、学生のみなさんの就職活動を全力でバックアップしています。

豊かな人間力

知力を柱にして、共生力、表現力、創造力、コミュニケーション力、自己実現力を身につけ、地域社会、国際社会で活躍できる人材を育成します。

4 東北学院大学の就職力の高さを支える充実のサポート体制。

3年次に行う仕事研究セミナーでは、人事採用担当者や卒業生から企業情報や仕事内容に関する情報を直接聞くことができます。更に就職キャリア支援ガイダンスや面接・グループディスカッション対策指導など、学力と人間力の両面から徹底サポート。就職活動に向け万全の環境を整えています。特に東北学院大学工学部では長い伝統と信頼から培われた学校推薦による採用試験が盛んであり、高い就職率を誇っています。

とても多い!!
東北学院大学出身の
経営者

ここ数年、地方私大出身の経営者数が増加傾向にあります。東北学院大学は「社長の出身大学ランキング（東京商工リサーチ）（※2021年）」でも、全国で35位、1,677人の社長を輩出。カメイ株式会社や株式会社阿部蒲鉾店といった、全国にもその名を知られる地元企業の社長も東北学院大学の卒業生なのです。



理系就活ガイダンス

理数基礎教育センター

「理数基礎教育センター」は、学生と教員の対面型教育・相談型教育によって、すべての学科の基盤となる物理や数学の修得をサポートする施設です。基礎知識を着実に積み上げ、学ぶ楽しさを大きく広げます。



1 個別相談コーナーでは、担当の先生がゼミ、課題の相談も分かりやすく丁寧に指導！

勉強の仕方や学修に関する質問や悩みに対して、担当指導教員が分かりやすく丁寧に指導します。積極的にセンターを利用することによって学力の向上だけでなく、学ぶ喜びや考える楽しみのキッカケになるよう支援します。



2 スチューデント・チューターが勉強から大学生活まで先輩としての確にアドバイス！

スチューデント・チューター（Student Tutor）制度は、STとして選ばれた計10数名の4年生もしくは3年生が担っています。彼ら・彼女らは、主として1年生の数学や物理などの基礎科目に対して、講義の中で演習の援助を行ったり、センターにおいて講義の予習や復習の補助を行っています。

3 大学生活の心得や履修登録のプロセスなどを学ぶ 新入生オリエンテーション。

新入生は4月に入ってきたら「新入生オリエンテーション」に参加します。大学生活の心得、履修登録のプロセスなどについて理解するとともに、楽しいコミュニケーション行事を通して学生同士の交流を深めます。



理数基礎教育センターを中心とした基礎カリキュラムを学ぶ場を準備。専門分野を学び、社会人として活躍するための基礎力を高めます。

理数基礎教育センターを
中心に学ぶ基礎教育

専門分野の基礎力の向上 【工学部共通の専門科目】

- 物理学
- 微積分学
- 線形代数学
- 自然科学実験ファンダメンタルズ
- 微分方程式
- 確率統計学など

理数基礎教育センターの役割

相談コーナー

担当の先生による
基礎科目のフォロー

スチューデント・チューター

3～4年生による
基礎科目のフォロー

各学科で専門分野を学ぶ

東北学院大学では大学と教員の相互連携による充実したサポート体制で、学生の就職活動を支援します。

大学からのサポート

大学主催の企業セミナー

主に3年生に対し、初夏に実施する「TGインターンシップ&業界研究フェア」では、東北学院大学の学生と出たい会社に参加し、採用担当者から夏のインターンシップの案内や仕事内容を聞くことができます。また、「学内企業セミナー」においては学生と企業のより良いマッチングを目指しています。

面接対策講座

面接試験はほとんどの企業が実施している選考試験です。本学では、面接室への入り方やお辞儀や挨拶の仕方、面接を受ける際の態度や話す内容など、外部講師による実践的な対策講座を実施しています。

キャリア相談

学生が抱える就職活動での悩みや不安を解消するため、就職登録をした学生なら誰でも利用できるキャリア相談を実施しています。また、相談だけでなく、応募書類添削も実施し、学生が自信をもって就職活動に取り組むことができるようアドバイスしています。

学生



教員からのサポート

担当教員による進路相談

各学科では2名の担当教員がグループ主任となり、4年間を通して学生の勉強の進め方や学生生活の悩みなどについて親身に対応しています。それぞれの個性を見極め、各人に合った進路指導を行います。さらに、研究室の教員が、就職相談やエントリーシートの添削指導などの対応もしています。気軽に相談してください。

就職先情報支援

就職キャリア支援課と連携し、学科の強みを活かせる就職先の情報を学生に提供しています。工学部を卒業した先輩の多くは、卒業後も研究室の先生を通して大学とつながりを持っています。先輩を通して、情報を得る機会が少ない全国規模の企業や官公庁の情報に触れることは、進路の選択肢を広げることにも大いに役立ちます。

その他の主な就職支援

就職情報の提供

就職情報の拠点となる土樋キャンパスホワイエの就職キャリア支援課内「資料コーナー」では、公務員・企業情報、求人情報が集結しており、学生は誰でも閲覧可能。また、就職キャリア支援課発行のメディアや、就職情報システムなど充実しています。

公務員受験対策講座

公務員志望者を対象に、経験豊富な講師を招いた受験対策講座を行います。1年次に基礎力養成講座。2年次からは段階的に習熟度を高めます。また、年に2回（夏・春）、人事院などの官公庁や自治体のご協力により、合同業務説明会も実施します。

教職採用試験対策

将来教員をめざす学生のために、工学部では教職課程を設けています。教員になるためには、教職課程の科目を1年次から計画的に履修することがポイント。充実の講義・対策講座でサポートします。

インターンシップ

職業意識の向上やキャリアアップを目的に、学生が企業等で一定期間の就業体験を行うインターンシップ制度を推奨しています。「仕事をする」「会社に勤めること」を自らの経験をもって理解します。

2025年度 主な就職キャリア支援行事スケジュール（予定）

※ 2025年5月現在の予定であり、今後変更することがございます。

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全学年	キャリアトークカフェ											
			ランチde交流会				ランチde交流会					
1年			低学年キャリア支援部プログラム									
							公務員講座 (東京アカデミーによる有料講座)					
2年			低学年キャリア支援部プログラム									
							公務員講座 (東京アカデミーによる有料講座)					公務員講座 (東京アカデミーによる有料講座)
3年 (大学院含)	ES添削・面接対策指導											
	グループディスカッション・集団面接実践対策・ES対策講座・SPI練習会											
	3年生対象就職キャリア支援ガイダンス（約10回実施予定）											
												仕事研究セミナー
			TGインターンシップ&業界研究フェア				ホスピタリティ講座	エアライン講座				
			理系ガイダンス				就活スキルアップゼミ	保護者のための就職懇談会	内定者インタビュー			3/1 広報活動解禁
		SPI受検会	SPI解説会					GD対策(関東圏大学)	ES添削・面接対策指導			
4年 (大学院含)	アナウンサー講座											
	公務員講座(東京アカデミーによる有料講座)						※8月・2月に合同業務説明会(各省市自治体説明会)開催					
	ES添削・面接対策指導											
	学内合同企業説明会						未内定者に対する支援(未内定者のためのミニ合説含む)					
	キャリアトークカフェ											
		グループディスカッション実践講座										
		公務員講座(東京アカデミーによる有料面接実践講座)										
		▶ 6/1 採用選考解禁					▶ 10/1 正式内定					

内定者からのメッセージ

明確な“軸”を持つことを意識。
親身なサポートを力に内定を獲得。

自己分析をしっかりと行い、自分の長所・短所と向き合った上で、何がしたいのかという明確な軸を持つことを心がけました。それが志望先を絞り込むことにつながり、結果として学校推薦を利用することができました。担当教授にも親身に支えていただき、安心して就職活動を終えることができました。



株式会社ユアテック 勤務

野中 亜蘭さん

機械知能工学科 2025年3月卒業 宮城県 富谷高等学校出身

がんばったPoint!

面接での発言です。自分の長所であるリーダーシップや、大学生活のなかで学んだことや経験したことを、入社後どのように活かせるのかについてアピールしました。緊張はしましたが、事前準備を入念に行なったことで自信を持って話せました。

3年次3月

エントリーシートを4社に提出。自分の志向とその企業が本当にマッチしているかどうかについて慎重に見極めながら、後悔のないよう取り組んだ。

4年次5月

最も志望度の高い企業の内定が早期に得られた。サポートしてくださった先生方ももちろん、本学のブランドを作り上げた先輩方にも心から感謝している。



悔いを残すことがないように、
納得のいくまで準備をすることが大切です。

研究室の崎山先生には、節目節目で的確なアドバイスをいただき、大きな励みになりました。面接では、製図課題への精力的な取り組みや設計業務への意欲などを主にアピールしました。すべてのプロセスについて言えることですが、納得のいくまで準備をすることが大切だと感じました。

三井ホーム株式会社 勤務

深澤 心優さん

環境建設工学科 2025年3月卒業 宮城県 尚綱学院高等学校出身

徹底した自己分析で就職活動を円滑に。
練習を重ね自信もグンと深まりました。

就職活動を始めたのは3年次の夏頃から。インターンシップや職業体験、オンライン企業説明会への参加、エントリーシートの準備など、綿密に計画を立てて臨みました。また、自己分析シートなどを活用して自分自身への理解を深めていったことは、就職活動を円滑に進める上でとても効果的でした。



株式会社シグマ 勤務

佐藤 侑都さん

電気電子工学科 2025年3月卒業 宮城県工業高等学校出身

がんばったPoint!

エントリーシートの作成と面接対策です。キャリア支援部の方々には本当にお世話になりました。添削や練習に何度も付き合っていたいただき、その都度、改善点をチェック。回数をこなすことで上達を実感し、自信も深まりました。

3年次8月

企業研究を進めるなかで、それまで知らなかった企業や職種が次々と出てきて困惑した。自己分析の結果と照らし合わせ、丹念に志望企業を絞っていった。

3年次3月

多くの練習を重ねたことで、面接には自信を持って臨むことができた。よりの確な受け答えができ、自分の強みや経験もしっかりと伝えられたと感じた。

がんばったPoint!

インターンシップへの参加は効果的だったと思います。業務への理解が深まり、社会人になるんだという意識も大いに高まりました。インターンシップに参加するための面接も、本格的な就職活動に臨む上で良い経験になりました。

3年次1~3月

初めての面接で手応えを得られたことが自信に。不安感も払拭された。計4社の面接に臨んだが、いずれも伝えたいことを伝えられたと実感した。

4年次4月

面接の時期がバラバラでスケジュール管理が大変だったが、大学の支援もあり最後までやり遂げることができた。内定の報せを受けた時は心底安堵した。

キャンパスカレンダー Campus Calendar

※ 最新の情報については大学ホームページなどでご確認ください。

かけがえのない仲間との出会い。
輝きに満ちた毎日が、ここから始まります。

- 4月 April**
 - 入学式
 - 新生オリエンテーション
 - 科目等履修生試験
 - 前期授業開始
 - 科目登録
 - スプリング・カレッジ
- 5月 May**
 - 春季宗教教育強調週間特別伝道礼拝
 - 創立記念日(5月15日)
 - 学生総会
 - 後援会総会
 - 対青山学院大学総合定期戦
- 6月 June**
 - 対北海学園大学総合定期戦
 - 初夏のオープンキャンパス
- 7月 July**
 - 夏のオープンキャンパス
- 8月 August**
 - 前期授業終了
 - サマー・カレッジ
 - アメリカ研究夏期留学
 - 地区後援会
- 9月 September**
 - 総合型選抜(A日程)第1次選抜
 - 地区後援会
 - 後期授業開始
 - 9月期卒業・学位記授与式
- 10月 October**
 - 編入学選抜(A日程)(推薦・社会人含む)
 - 秋季宗教教育強調週間特別伝道礼拝
 - 大学祭
 - ホームカミングデー
 - 秋のオープンキャンパス
- 11月 November**
 - 学校推薦型選抜
 - 総合型選抜(A日程)第2次選抜
 - 総合型選抜(B日程)第1次選抜
 - 学生総会
- 12月 December**
 - 総合型選抜(B日程)第2次選抜
 - 学校推薦型選抜(資格【公募】B日程)
 - 冬のオープンキャンパス
 - 公開クリスマス
 - 大学クリスマス礼拝
- 1月 January**
 - 大学入学共通テスト
 - 後期授業終了
- 2月 February**
 - 一般選抜(前期日程)
 - 大学入学共通テスト利用選抜(前期)
 - 外国人留学生特別選抜
 - 卒業研究発表会
- 3月 March**
 - 一般選抜(後期日程)
 - 大学入学共通テスト利用選抜(後期)
 - 社会人特別選抜
 - 転学部・転学科選抜
 - 編入学選抜(B日程)(外国人・社会人含む)
 - 研究生試験
 - 卒業・学位記授与式
 - 春のオープンキャンパス



キャンパスガイド Campus Guide

2023年、仙台市中心部に完成した「五橋キャンパス」。
最先端の機器や設備環境を整えた、
学生生活に便利な都市型キャンパスです。

五橋キャンパス

〒984-8588
宮城県仙台市若林区清水小路3-1

〈アクセス〉

- JR「仙台駅」から徒歩で約15分
- 地下鉄南北線「五橋駅(東北学院大学前)」直結
- バス停「五橋駅」から徒歩約1分

シュネーダー記念館

カフェ / 未来の扉センター / 図書館 / ラーニング・commons / 事務室 / 実験室 / 研究室

講義棟

駐輪場 / コンビニ / ブックセンター / 事務室 / 講義室 / 情報処理センター

押川記念館

学生食堂 / 多目的ホール / 練習室 / 宗教センター / 宗教音楽研究所

研究棟

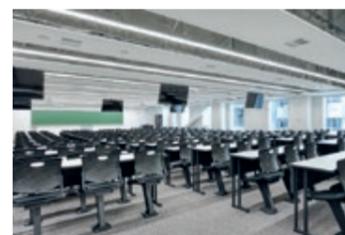
理数基礎教育センター / 実験実習室 / 研究室



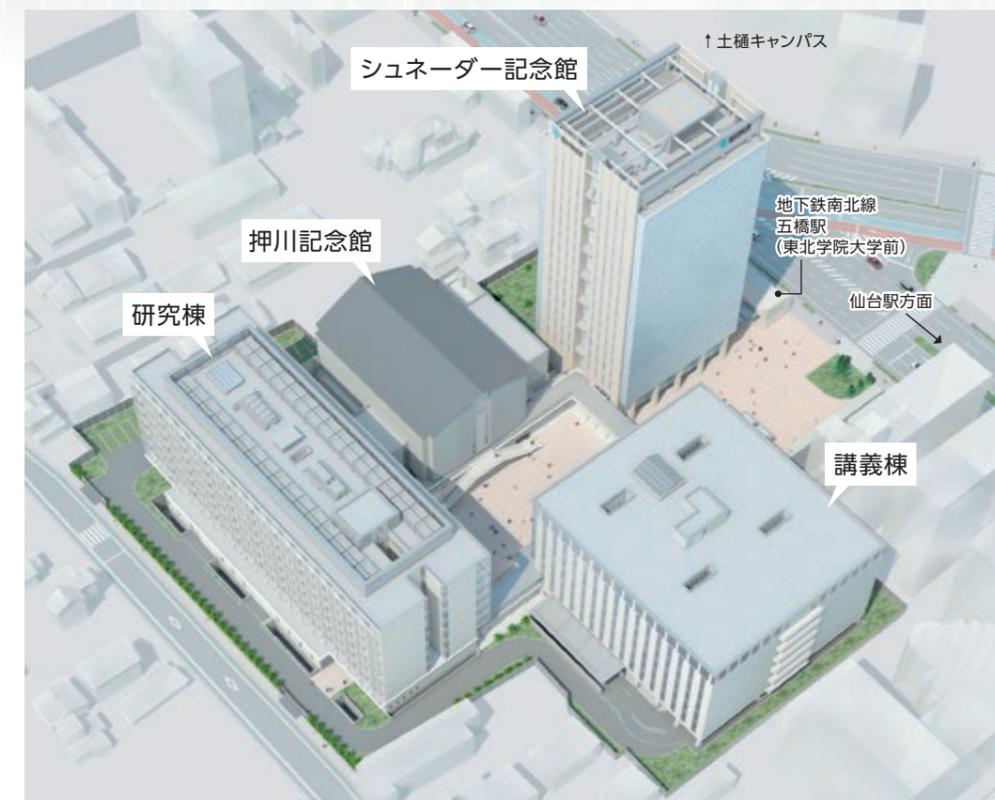
押川記念館 礼拝堂



ラーニング・commons



講義棟 講義室



先輩たちの1週間の過ごし方を拝見！
学生生活を充実させるヒント、見つけてください。

積極姿勢で活発なコミュニケーション。
人と関わることが自信につながりました。

1年 松川 友那さん 環境建設工学科1年
宮城県 多賀城高等学校出身



小さい頃から人見知りな私。そんな自分を変えるため、大学ではいつも積極的に人と関わろうと努めています。行事委員長になったのも、より多くの人と関わると考えたからです。うまくいかないことや苦勞も多々ありましたが、「楽しかった!」「工夫がすごいね!」などの言葉をかけてもらい、とても大きな自信になりました。

1週間のスケジュール

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
6.00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9.00	レポート作成	講義	講義	講義	講義の復習		
12.00	講義の予習	講義の予習	講義の復習			アルバイト	アルバイト
15.00		講義	講義	サークル活動			
18.00	帰宅				自由時間		
21.00	オンデマンド講義	帰宅	帰宅	帰宅		帰宅	帰宅
0.00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

1週間の主な内容

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
水曜日の講義のレポート作成と予習をし、7限にオンデマンド講義があります。	1限~3限、5限が講義。空きコマで水曜日の英語の講義の予習をします。	1・2限と4・5限が講義。空きコマを使って木曜日の講義の復習をします。	1限~3限まで講義があり、放課後はサークル活動に取り組んでいます。	1週間の講義、火曜日の講義の予習。それ以外の時間はゆっくり過ごしています。	1日アルバイト。帰宅後は睡眠時間確保のために早めに就寝するようにしています。	日曜日もアルバイト。夜は火曜日の講義の予習に取り組みます。



学科の講義や実習と並行して、TOEICや資格取得のための勉強にもできる限り時間を割くよう心がけています。工業の高校教員免許取得を目指し、教職課程も受講しています。忙しい毎日ですが、スマホアプリなども活用しながら時間管理を徹底。培った英語力を活かして、グローバルに活躍できる仕事に就くことにも憧れを持っています。

1週間の主な内容

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
2限目からスタート。3・4限目では課題が出るので、すぐに取りかかります。	講義は午後から。4・5限目の実験では正確なデータが取れるよう集中して臨みます。	空きコマで課題を進めた後は、バレーボールで日々のストレスを発散しています。	講義を終えたらすぐに帰宅。夕方からのアルバイトへ向かいます。	1~4限まで講義。帰宅後はリラックスタイム。好きなこととして過ごします。	朝からアルバイト。終了後はジムで筋トレ。最近では足トレにハマっています。	アルバイト終了後は、近所のカフェで勉強。資格&TOEIC対策に取り組んでいます。

忙しい毎日だからこそ時間管理を徹底。
将来に備え、自分磨きに力を入れています。

2年 菊地 悠太さん 電気電子工学科2年
宮城県 東北学院榴ヶ岡高等学校出身

1週間のスケジュール

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
6.00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
9.00		勉強	勉強			アルバイト	アルバイト
12.00	講義	講義	講義	講義	講義	帰宅	帰宅
15.00				帰宅			
18.00	帰宅		講義	アルバイト		ジムで筋トレ	カフェで勉強
21.00	自由時間	帰宅	バレーボール部の活動	帰宅	自由時間	帰宅	帰宅
0.00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

1週間の主な内容

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
午後の講義の後、課題を進めます。他の時間は研究室で卒業研究に取り組めます。	終日研究室。渦巻き銀河のシミュレーションから実際の観測との違いを考察しています。	この日も終日研究室。帰宅後は好きなこととしてリフレッシュします。	午前中に講義。午後は課題や卒業研究、院試に向けた勉強などに取り組めます。	午後には英語の論文を読む集まりがあるので、その準備や発表練習をします。	この日も終日研究室。研究はトライ&エラーの連続。忍耐力が試されます。	終日オフ。本を読んだり、音楽を聴いたり、買い物をしたり、自由に過ごします。

有志団体『仙台都市学生会議』に所属。
大学の枠を超え学びや交流を深めています。

3年 阿部 遥香さん 環境建設工学科3年
福島県 福島西高等学校出身



大学という枠を超え、仙台の様々な大学の建築に興味・関心がある有志の学生たちで構成される仙台都市学生会議という団体に所属しています。所属を決めた理由は、有名な建築家の方々が審査しているところを間近で見ることができるからです。多くの作品に触れ、審査員の意見を聞くことができるため、とても参考になります。

1週間のスケジュール

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
6.00	起床	起床	起床	起床	起床		
9.00	通学	通学	通学	起床	通学	起床	起床
12.00	課題	課題	講義		課題		
15.00	講義	講義	講義	勉強~自由時間	講義	アルバイト(飲食店)	アルバイト(飲食店)
18.00	帰宅	帰宅	帰宅		帰宅		
21.00	アルバイト	アルバイト	オンライン会議			帰宅	帰宅
0.00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

1週間の主な内容

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
設計の講義があります。エスキスの回数を重ねて、より良い作品を目指しています。	1~3限まで講義。講義を終えたらすぐに帰宅しアルバイトへ向かいます。	建築史の講義。帰宅後は仙台都市学生会議のオンラインミーティングに参加します。	木曜日は講義がないので、予習・復習や資格対策、自由時間にあてています。	測量実習製図の講義。仲間と協力しながら行う実践的なカリキュラムです。	飲食店でのアルバイト。地域のお客様とのコミュニケーションを楽しんでいます。	日曜日もアルバイト。社会人としての姿勢や金銭感覚を養っています。



学生生活で最も力を入れてきたのは物理の学習です。特に、日常の物体の運動を数式で理解できることに魅力を感じ、教科書だけでなく専門書や演習問題にも取り組んでいます。さらにプログラミングでPythonを学んだのをきっかけに、物理の知識をより実践的に活かせることに気づき、将来に活かさないかと考えるようになりました。

1週間の主な内容

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
午後の講義の後、課題を進めます。他の時間は研究室で卒業研究に取り組めます。	終日研究室。渦巻き銀河のシミュレーションから実際の観測との違いを考察しています。	この日も終日研究室。帰宅後は好きなこととしてリフレッシュします。	午前中に講義。午後は課題や卒業研究、院試に向けた勉強などに取り組めます。	午後には英語の論文を読む集まりがあるので、その準備や発表練習をします。	この日も終日研究室。研究はトライ&エラーの連続。忍耐力が試されます。	終日オフ。本を読んだり、音楽を聴いたり、買い物をしたり、自由に過ごします。

物理やプログラミングの学びを通して、
将来への意欲がますます高まっています。

4年 佐藤 陽向さん 機械知能工学科4年
宮城県 名取北高等学校出身

1週間のスケジュール

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
6.00	起床	起床	起床	起床	起床		
9.00				講義	研究室の準備	起床	起床
12.00	研究室	研究室	研究室		セミナー	研究室	自由時間
15.00	講義			研究室			
18.00	研究室		用事を済ませる	研究室	研究室	研究室	
21.00	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	帰宅	
0.00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

1週間の主な内容

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
午後の講義の後、課題を進めます。他の時間は研究室で卒業研究に取り組めます。	終日研究室。渦巻き銀河のシミュレーションから実際の観測との違いを考察しています。	この日も終日研究室。帰宅後は好きなこととしてリフレッシュします。	午前中に講義。午後は課題や卒業研究、院試に向けた勉強などに取り組めます。	午後には英語の論文を読む集まりがあるので、その準備や発表練習をします。	この日も終日研究室。研究はトライ&エラーの連続。忍耐力が試されます。	終日オフ。本を読んだり、音楽を聴いたり、買い物をしたり、自由に過ごします。